
令和 6 年度 事業報告書

 社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会



令和6年度 横浜市中区社会福祉協議会 事業報告目次

I	みんなで支えあう地域づくりのために	
1	身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進	3
2	地区社協活動への支援	3
3	生活支援体制整備事業	5
4	地域ケアプラザとの連携・支援	7
5	中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！の推進	8
6	各種助成金	8
7	企業や社会福祉法人など多様な主体との連携	9
II	ボランティア活動の活性化、福祉教育の推進	
1	ボランティアセンターの運営	9
2	福祉教育の推進	12
3	災害ボランティア活動への取組	13
4	善意銀行の運営	14
5	中区福祉保健活動拠点 なかふくの運営	14
III	福祉ニーズを持つ人や団体への支援	
1	あんしんセンターの運営	15
2	移動情報センター事業	16
3	生活困窮者への支援	17
4	生活福祉資金貸付事業	18
5	小災害見舞金	18
6	各団体と連携した取組	18
IV	法人運営	
1	福祉の啓発・広報活動	20
2	相談・苦情・ご意見	22
3	本会の運営基盤の強化	23
4	団体事務の運営	27
V	その他	
1	善意銀行	28
2	賛助会員名簿	29
3	助成金配分結果	29

《本書の構成》

事業報告の各項目については「第4期中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！」のどの区分に該当するのかについて、以下の番号で表示します。

計画推進の柱 I 見守り力を高める「えん結び」 II 健康づくりの「元気いっぱい」

地域活動を推進する3つの土台 ①人財 ②交流 ③情報

I みんなで支えあう地域づくりのために

1 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進

住民同士によるつながりや見守り、支えあいがより強くなる地域づくりを推進するために、各地区担当者が地区社協や地域ケアプラザと協働し、取組を進めました。

(1) 地域ケアプラザ等関係機関との連携 I ①

地域ケア会議等に参加し、住民による要援護者とニーズ把握の仕組みづくりを進めました。

(2) 食支援を通じた地域のつながりづくり I ③

相談機関及び民生委員・児童委員が対象とする支援が必要な世帯との関係づくりのきっかけとしての食支援の仕組みを作り、利用についての周知を行いました。

(3) 子ども食堂ネットワーク I ②・I ③

関係機関との連携により、子ども食堂を運営する団体をつなぐネットワークを活かした情報交換や課題の共有を進めました。

2 地区社協活動への支援

(1) 地域見守り活動の支援 I ②

より多くのひとり暮らし高齢者等を地域で見守るとともに、見守り訪問のきっかけとなる“見守り安心基本グッズ「おふくろさん」(防災用品等詰合せ)”を地区社協、民生委員・児童委員、町内会、区役所との協働で配付しました。地域で支援の必要な人の把握と見守りの仕組みづくりを進めました。

①「おふくろさん」基本グッズの配付

今年度新たに見守り訪問が必要とされる世帯を訪問するためのきっかけとして民生委員・児童委員等に配付しました。

②中区見守り活動推進事業助成の実施

地区社協が地区民児協と連携・協力して見守り支えあいの環境づくりを推進するために、物品配布・会議研修・啓発リーフレットなどの配布等の事業に助成しました。

【おふくろさん 配付実績】

地区名	「基本グッズ」 新規配付数	見守り活動推 進事業助成金 (円)
第一北部	45	40,000
第一中部	0	0
関内	50	140,000
埋地	0	0
寿	0	0
石川打越	20	48,000
第二	60	372,000
第三	81	60,000
第四南部	180	200,000
第四北部	75	100,000
本牧・根岸	200	360,000

第六	130	0
新本牧	0	80,000
計	841	1,400,000

【 基本グッズの配付経過 】

平成 21～令和 5 年度	11,970 世帯
令和 6 年度	841 世帯
累計	12,811 世帯

「おふくろさん」は、民生委員さんが行う“見守り訪問”等を円滑にするためのアイテムとしてご活用いただいています。



(2) 各地区社協活動の情報発信 I ③・II ③

各地区社協で取り組まれている地域活動情報が地区の住民に伝わるように、広報について支援しました。

(3) 地区社協分科会・実務担当者会議の実施 I ③・II ③

13 地区社協の会長が参加する分科会及び事務局長等実務担当者による会議を開催し、各地区社協活動の情報交換、福祉課題の検討等を行いました。

①地区社協分科会

- ・開催回数：年 5 回 ※詳細は P24 に掲載

②実務担当者会議の開催

- ・日 時：令和 6 年 11 月 22 日(金) 13:45～15:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・参加者：11 地区 17 人
- ・内 容：①地区社協運営について（地区社協で実施する話し合いの場について）
②令和 6 年度 地区社協の各助成金・補助金活用状況について
③令和 6 年度 地区社協助成金（区社協世帯会費還元金）について

(4) 地区社協研修会の実施 I ②・I ③・II ②・II ③

①中区地区社協研修 「地区社協で実施する話し合いの場について」

- ・日 時：令和 6 年 7 月 23 日(火) 15:30～17:15
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・参加者：22 人
- ・内 容：地区社協活動について
▶地区社協の役割について
▶令和 5 年度地区社協全体会より（他区の取組み）

②横浜市社協・市内 18 区社協共催 よこはま地域福祉フォーラム

- ・日 時：令和 6 年 12 月 5 日（木）
- ・場 所：関内ホール、動画配信
- ・テーマ：「一人ひとりが大切にされるまちへ
～思いに寄り添い 認め合い 支え合う～」
- ・内 容：基調講演：「ともに育ち ともに生きるまなざし」
分 科 会：ア. 寄り添い 認め合い 自分らしさが輝くまちへ
イ. みんなが主役！つながり 広がる まちづくり

(5) 地区社協活動助成金等の交付 I ①・I ②・I ③・II ①・II ②・II ③

各地区社協の運営と活動の推進を目的として助成金を交付しました。

①地区社協活動運営費【財源：市社協助成金】

・50,000 円×13 地区社協 合計 650,000 円

②地区社協活動助成金【財源：共同募金・年末たすけあい】

・220,000 円×8 地区社協、190,000 円×1 地区社協、164,420 円×1 地区社協
116,000 円×1 地区社協、100,000 円×1 地区社協、80,000 円×1 地区社協

合計 2,410,420 円

③世帯会費還元金【財源：世帯会費の納入額の 30%を還元】

・13 地区社協 合計 504,500 円

3 生活支援体制整備事業

(1) 協議体の開催 I ①・I ②

高齢者の生活課題の1つでもある「移動」について、新たな移動手段の仕組みを検討するためにタクシー会社と磯子区、栄区社協とともに区域を越えた合同協議体を継続し開催しました。

開催に先立ち、体制整備連絡会を実施、各地区の状況を共有しました。

また、令和元年度より実施した本協議体について、ヒント集 ver.2 の発行と12回の協議体を経て、各区とタクシー会社との連携事業の積み重ねや関係構築ができたという成果と、今後は3区だけでなく、より大きな単位での検討が必要であるという考えのもと意見や成果をまとめ合同協議体は終了しました。

①協議体

〈第1回〉・日 時：令和6年9月6日（金）13:30～15:30

- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・参加者：28 人（オブザーバー参加含む）
- ・テーマ：「移動手段から高齢者の生活を支えるために」
- ・内 容：これまでの経緯について
各区の取組み内容報告（磯子区、鶴見区、都筑区）
hab 株式会社の事業について
タクシー会社からの情報提供
意見交換と質疑応答
（報告のあったそれぞれの取組みについて）

〈第2回〉・日 時：令和7年2月7日（金）13:30～15:30

- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・参加者：19 人（オブザーバー参加含む）
- ・テーマ：「移動手段から高齢者の生活を支えるために」
- ・内 容：第1回振り返り（他区からの感想等）
取組み内容報告（ヒント集 ver.2/中区・磯子区・栄区より）
タクシー会社からの情報提供
都市整備局からの情報提供
今までの協議体の振り返り

②体制整備連絡会

〈第1回〉・日 時：令和6年6月10日（月）15:00～17:00

- ・場 所：オンライン
- ・参加者：12人
- ・内 容：三区の取組、タクシー会社との連携について
3区合同協議体の今後について

〈第2回〉・日 時：令和7年1月21日（火）10:00～10:30

- ・場 所：オンライン
- ・参加者：7人
- ・内 容：三区の取組、ヒント集の内容について
3区合同協議体の今後について

（2）第2層生活支援コーディネーターとの連携

日常生活圏域を活動エリアとする地域ケアプラザの第2層生活支援コーディネーターと連携しながら、一体的に地域支援に取り組み、情報提供や研修の実施、個別訪問など必要に応じて第2層生活支援コーディネーターを支援しました。

《区生活支援体制整備事業研修の実施》

第2層生活支援コーディネーターによる取組の共有を通じて、生活支援体制整備事業における地域活動を創出・支援するプロセスや重要性を学ぶことを目的として研修を実施しました。

①区域研修会

- ・テーマ「防災をきっかけとした地域づくり」
- ・講師：川上 富雄氏（駒沢大学文学部社会学科教授）
- ・内 容：地域アセスメントを通して見えてきた地域課題を通じ、防災を入口に生活支援体制整備事業の中の「見守り・居場所」の果たす役割を地域住民に説明でき、地域で広げていくためにはどんなアプローチが必要なのかを考える

※事前研修：9月被災地で見た地域のつながりの有無による差異

講師：総務課 高橋係長

10月各施設で実施しているアセスメントについての共有

②街歩き（本牧和田地域ケアプラザエリア・麦田地域ケアプラザエリア）

・日 時：①本牧和田地域ケアプラザエリア：令和6年7月30日（火）13:30～16:30

②麦田地域ケアプラザエリア：令和6年11月1日（金）13:30～16:30

・アドバイザー：牧岡 英夫 氏（共育ひろば主宰）

・内 容：ア. 地図を見ながら現在の地域状況の共有と街歩き箇所を設定

各エリアのコーディネーターが把握している情報をもとに街の様子を共有
街歩きのポイントを確認

イ. 街歩き実施

ウ. 実施後の振り返りと気づきの共有

③課題解決への取組 I ①・II ①

家で閉じこもりがちな高齢者が安全に安心して外出できるよう、移動手段を活用し社会参加の機会を増やす取組を昨年度に引き続き実施しました。

《取組事例》・第六地区社協「ふれあいサロン 南部市場へプチ旅」

(3) 生活支援コーディネーター連絡会の開催 I ①・I ③

区域・日常生活圏域の情報や課題を共有し、地域の状況に合わせ生活支援・介護予防等に関する地域活動を推進するため、生活支援コーディネーター、区役所、区社協による連絡会を開催しました。連絡会内では前年度リニューアルした情報交換シートをもとに、各施設の支援の動きを可視化、共有をし、意見交換の時間を設けました。

・開催回数：12回（原則第3木曜日）

※令和6年8月は「空家の改修・活用に係る支援制度等について」の勉強会

令和7年1月は「生活支援体制整備事業の制度改正に関する研修」受講後の振り返りを実施

4 地域ケアプラザとの連携・支援

(1) 地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催

地域福祉保健活動の活性化やボランティアの育成及びコーディネートの推進、並びにそれらを担う職員のスキルアップを目的に、各地域ケアプラザ、区役所・スクールソーシャルワーカー等関係職員による情報交換・調整を行う連絡会を区社協が事務局となり開催しました。

・開催回数：6回（原則偶数月の第3水曜日）

(2) 研修会等の実施

地域活動・交流コーディネーターが業務をより効果的に進めていくためのスキル取得・知識向上を目的として研修会を開催しました。

・日時：1回目 令和6年6月17日（月）9:00～12:00

2回目 令和7年1月30日（木）14:00～17:00

・場所：中区福祉保健活動拠点 なかふく

・講師：佐塚 玲子 氏（特定非営利活動法人 よこはま地域福祉研究センター センター長）

・テーマ：自分流の「地域診断」とは？

・内容：令和3年度・4年度・5年度に引き続き、『地域診断を行い、根拠を持って支援に結び付け、多角的な視点で事業成果・課題を把握する』という事業実施における一連の流れを再度確認しました。複数の事業を関連付けて考えられる広い視野を持つ意識付けを行うことを目的に、事前課題シートを入力してもらい、事業の進捗状況及び振り返りを参加者で共有しました。また、今年度は中区地域福祉保健計画（中なかいいネ！）の第4期振り返り、第5期策定に向けた準備の年となったため、計画に関連づけた内容とし、ケアプラザ事業と計画の結びつきについて考えられる機会としました。

(3) 各関連会議への出席 I ②・I ③

①中区施設長会議

中区福祉保健課主催の施設長会議への出席

②地域ケアプラザ運営協議会

区内地域ケアプラザの運営協議会への出席

③地域包括支援センターとの連携

・包括カンファレンスへの出席（6地域ケアプラザ）

- ・個別ケース地域ケア会議、包括レベル地域ケア会議への出席
- ・多職種連携会議、民生委員・ケアマネジャーの交流会等への出席

5 中区地域福祉保健計画 中なかいいネ!の推進

(1) 計画の推進

誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるまちづくりを目指して、第4期中区地域福祉保健計画「中なかいいネ!」における13地区別計画を地域の皆さんとともに推進しました。

※第4期計画の推進期間：令和3年度～令和7年度

【中なかいいネ!発表会】※第40回中区社会福祉大会（社会福祉功労者表彰式）と同日開催
 <「地域」で生まれる新たな縁>をテーマに、シンポジウムを開催しました。

- ・日 時 令和7年2月6日（木） 13:30～15:30
- ・場 所 関内ホール 小ホール
- ・参加者 158人
- ・講 師 駒澤大学文学部社会学科 教授 川上 富雄 氏(中なかいいネ!推進会議 委員長)
- ・内 容 ◆中なかいいネ!取組事例発表
 - ・新本牧地区・ヤシの木カフェの取組み
 - ・埋地地区・わくわくランドの取組み

(2) 計画の進捗確認・振り返り

区役所や地域ケアプラザとともに地域支援チーム会議を開催し、地域福祉保健情報の共有化や中区地域福祉保健計画「中なかいいネ!」（地区別計画）の推進に取り組みました。

6 各種助成金

(1) なかくふれあい助成金 I①・I②・II①・II②

市民の自発性のもと、横浜市内で行われる非営利な地域福祉推進事業や障害福祉推進事業の支援を目的に、よこはまふれあい助成金のほか中区社協の財源である赤い羽根共同募金、年末たすけあい募金、善意銀行配分金を活用して、地域活動団体への助成金配分を実施しました。

① なかく ふれあい助成金

- ・配分先：57団体 配分総額：4,613,000円 ※詳細はP29以降に掲載

②助成金説明会の開催

- ・実施日：令和7年3月18日（火）10:30～11:30
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく

(2) 中区社会福祉協議会助成金

障害当事者団体、及び地域活動ホーム、地域活動支援センター、グループホーム等へ備品の購入、または設備等の設置、修理にかかる経費を助成しました。

- ・配分先：12団体 配分総額：511,000円 ※詳細はP31に掲載

(3) 中区高齢者福祉基金助成金制度の運営 I①・I②・II①・II②

区内で進められている高齢者支援の活動や取組を支援していくため、各地区社協と連携し、地域活動団体への助成金配分を実施しました。

- ・配分先：22団体 配分総額：3,860,000円 ※詳細はP32に掲載

7 企業や社会福祉法人など多様な主体との連携 I ①・II ②

ボランティア団体等と共催で毎月第3土曜日に開催している「月1回ちょいボラに挑戦 山下公園通り清掃活動」プログラムに、今年度は2企業（トナミ国際物流株式会社、株式会社キョクレイ）の皆さまにご参加いただきました。



トナミ国際物流株式会社



株式会社キョクレイ

II ボランティア活動の活性化、福祉教育の推進

1 ボランティアセンターの運営

(1) 中区ボランティアセンターの運営 I ①・I ③・II ①・II ③

①ボランティアに関する相談・紹介業務

ボランティアの募集及び活動希望者の相談受付、関係機関の紹介など、様々なボランティア相談に応じ、登録、調整、マッチング、フォローアップなどコーディネート業務を行いました。

【新規登録者数】

区分	団体数・人数
グループ（団体数）	11 団体
グループ（会員数） A	760 人
個人 B	68 人
合計 A+B	828 人

【累計登録者数】

区分	団体数・人数
グループ（団体数）	139 団体
グループ（会員数） A	10,304 人
個人 B	337 人
合計 A+B	10,641 人

※前年度実績 新規登録者 ・グループ6 団体(会員 44 人) ・個人 62 人 合計 106 人

【コーディネート状況】

	依頼 件数	依頼件数の調整内訳 (年度末現在の対応結果)					ボラン ティア 紹介人数	調整数
		紹介件数	調整中	調整つかず	取下げ	情報提供		
単発依頼	83	73	3	4	3	0	159	710
定期依頼	29	25	2	1	1	0	282	99
合 計	112	98	5	5	4	0	441	809

※前年度実績 依頼件数：110件（紹介件数：96件 調整中ほか：14件）
紹介人数：543人
調整数：360件

②ボランティアに関する情報の提供

《ボランティア情報紙の発行》

ボランティア連絡会と協働で、ボランティア団体の情報を掲載した「Let's ボラ」「中区ボランティアセンター通信」を発行しました。

	名称	発行部数	配布方法	その他配布先等	発行回数	主な内容
1	L e t ' s ボラ	延べ 8,566 部	郵送	登録ボランティア、学校、福祉施設・関係機関など	6	ボランティア連絡会情報について、他
2	ボランティアセンター通信	延べ 8,566 部	郵送	登録ボランティア、学校、福祉施設・関係機関など	6	ボランティアセンター事業、ボランティア募集

《ホームページでの情報提供》

ボランティア情報をよりわかりやすく区民に提供するため、ホームページに、ボランティア募集情報、各種講座等の開催情報を掲載しました。

③ボランティア活動の支援

《ボランティア保険の受付》

全国社会福祉協議会ボランティア保険「ふくしの保険」の受付事務を行い、ボランティア活動者や福祉施設等を支援しました。合計 5,319 件

- ・ボランティア行事用保険：173 件
- ・ボランティア活動保険：5,143 件
- ・福祉サービス総合補償：3 件

(2) ボランティアの育成・支援 I ①・I ②・II ①・II ③

ボランティア団体等と協働し、幅広い世代や企業等がボランティア活動に参加できるきっかけを提供し、ボランティア風土の醸成、啓発を図りました。

①初めてボランティアをする人を対象とした事業実施

《「ちょっとだけボランティアプロジェクト」の展開》

「月 1 回ちょいボラに挑戦 山下公園通り清掃活動」プログラム

ボランティア団体と協働で、山下公園通り歩道を清掃するプログラムを実施、企業や家族連れでも参加しやすい機会を提供しました。

	日 時	参加者
1	令和 6 年 4 月 20 日 (土)	27
2	5 月 18 日 (土)	34
3	6 月 15 日 (土)	25
4	7 月 20 日 (土)	28
5	8 月 17 日 (土) ※学生限定	32
6	9 月 21 日 (土)	19
7	10 月 19 日 (土)	26
8	11 月 16 日 (土)	27
9	12 月 21 日 (土)	35
10	令和 7 年 1 月 18 日 (土)	33
11	2 月 15 日 (土)	36
12	3 月 15 日 (土)	29
合 計		351

②ボランティア講座・交流会の開催

ボランティア団体等と協働して、福祉ボランティアの養成やスキルアップのための講座・交流会を開催しました。

日 時	講座・行事名等	事業目的（テーマ）	回数	延べ参加人数
令和6年 11月7日（木） 11月21日（木） 11月28日（木）	音声訳の基礎講座	視覚障害者への支援技術の一つ、音声訳に必要な基礎知識を学ぶ。	3	61
令和6年 5月17日（金） 9月5日（木） 令和7年 2月21日（金）	スマホサポーター スキルアップ勉強会	スマホサポーターのスキル向上、交流を深めるための勉強会を開催。	3	6
令和6年 12月15日（土）	ボランティア交流会	ボランティアが、交流会のプログラムを通して、個人、団体同士のつながりを深め、今後の活動に生かしていく。	1	17
合 計			7	84

（３）中区ボランティア連絡会の活動支援

区内ボランティア団体との連携強化のため、ボランティア連絡会に参加し、ボランティアセンター事業での連携を図りました。

①毎月第4水曜日に連絡会を開催

②40周年記念誌の発行

③地域イベントへの出店

東日本大震災被災地の復興支援として、被災地募金・東北物産品の販売や子どもたちに向けたオリジナル缶バッジ製作を実施。被災地募金並びに東北物産品の売上金は、岩手県大船渡市社会福祉協議会へ寄付。能登半島地震への募金を実施し、日本赤十字社（神奈川県支部）に寄付。

【募金額】

東日本大震災被災地支援 32,742 円を岩手県大船渡市社会福祉協議会に寄付

能登半島地震支援 14,941 円を日本赤十字社（神奈川県支部）に寄付

④街頭募金の開催への協力（中区ボランティア連絡会主催）

今年度は「能登半島地震義援金」「東日本大震災義援金」に向けて実施しました。お預かりした募金額は中区ボランティア連絡会を通じて、能登半島地震義援金は日本赤十字社（神奈川県支部）へ、東日本大震災義援金は岩手県大船渡市社会福祉協議会へ寄付しました。

日 時：令和7年3月8日（土）グループ①10:00～12:30／グループ②12:30～14:00

場 所：JR 桜木町駅前広場

参加者：18名（中区ボランティア連絡会11名、登録個人ボランティア7名）

募金額：能登半島地震義援金 20,520 円を日本赤十字社（神奈川県支部）に寄付

東日本大震災義援金 15,822 円を岩手県大船渡市社会福祉協議会に寄付

(4) ボランティアセンター運営委員会の開催

事業計画や実施内容の検討、経過報告等を議題とし、中区ボランティアセンターの適正な運営について協議しました。

- ・開催回数 年3回（内容P26 参照）

2 福祉教育の推進

(1) 福祉教育の相談調整・支援 I ①・II ①

学校等からの依頼を受けて、福祉教育・体験学習に協力しました。

種別		依頼件数	対応件数	日数	コマ	調整	延べ参加者数
学校	小	1	1	1	1	20	93
	中	0	0	0	0	0	0
	高	0	0	0	0	0	0
企業		1	1	1	1	10	23
その他		1	1	1	1	5	15
合計		3	3	3	3	35	131

(2) 福祉教育体験講座 I ①・I ②

区内在住・在学の小学生以上を対象に、夏休みを利用して福祉教育体験講座を実施しました。

《なかく夏休みふくし体験講座》

- ・日 時 令和6年8月1日（木）10：00～12：00
- ・場 所 中区福祉保健活動拠点 なかふく 多目的研修室
- ・参加者 延べ 14名
- ・内 容 視覚障害者のサポート体験
- ・協 力 区内ボランティアグループ（KAMEの会）



《大鳥小学校 視覚障害者の理解啓発》

- ・日 時 令和6年11月6日（水）10：00～12：00
- ・場 所 大鳥小学校 体育館
- ・参加者 延べ93名（小学3年生3クラス）
- ・内 容 視覚障害者のサポート体験
- ・協 力 区内ボランティアグループ（KAMEの会）

《横浜市子ども会連絡協議会 車いす体験》

- ・日 時 令和7年1月20日（月）10：00～12：00
- ・場 所 関内ホール地下2階 青少年育成センター会議室
- ・参加者 延べ15名
- ・内 容 車いすの乗車体験、講話（車いすの仕組みについて）
- ・協 力 不老町地域ケアプラザ 地域活動交流コーディネーター



《日本郵政 福祉車両等の乗車体験》

- ・日 時 令和7年3月5日（水）13：00～16：00
- ・場 所 トヨタハートフルプラザ横浜 2階展示場
- ・参加者 延べ23名
- ・内 容 福祉車両等の乗車体験
- ・協 力 トヨタハートフルプラザ横浜



(3) 福祉教育用福祉用具の整備 I①・I③

学校における福祉教育・体験学習、その他個人で使用する福祉機材の貸出を行いました。

《貸出実績》

- ・車いす 18件 / ・アイマスク 4件 / ・白杖 5件 / 点字板 1件
- ・視覚障害者グッズセット 3件 / 高齢者疑似体験セット 1件
- ・聴覚障害者グッズセット 1件

3 災害ボランティア活動への取組 I①・I③

① 災害ボランティア連絡会総会の開催

日 時	内 容	参加者数
5月20日(月) 18:00～19:30	・令和5年度事業報告について ・令和6年度事業計画(案)および年間スケジュールについて	5

② 災害ボランティア連絡会定例会の開催

災害時の災害ボランティアセンター運営に向けて、災害ボランティア連絡会定例会を毎月1回開催し、DIG 災害図上訓練、防災まちあるき、災害ボランティア健康生活支援講習等を行いました。

	日 時	参加者数
1	令和6年4月15日(月) 18:00～19:15	4
2	6月17日(月) 18:00～20:00	4
3	7月22日(月) 18:00～19:15	4
4	8月19日(月) 18:00～18:45	2
5	9月30日(月) 18:00～19:20	4
6	10月21日(月) 18:00～19:20	4
7	11月18日(月) 18:00～19:45	3
8	12月17日(月) 18:00～19:15	4
9	令和7年1月20日(月) 18:00～19:00	4
10	2月17日(月) 18:00～19:00	4
11	3月17日(月) 18:00～19:30	5

③ DIG 災害図上訓練の開催

日 時	講座名	内 容	参加者数
6月17日(月) 18:20～20:00	防災ワークショップ 災害図上訓練(DIG)体験	防災基礎講座 DIG 災害図上訓練	9

④ 防災まちあるき

日 時	講座名	内 容	参加者数
令和7年 1月25日(土) 10:00～12:00	中区防災まちあるき、歩いて 気づく街の危険、一緒に探 してみませんか?	・中区社会福祉協議会から横浜中華街周辺の 防災まちあるき ・中区災害ボランティア連絡会の紹介	6

⑤災害ボランティア健康生活支援講習

日 時	講座名	内 容	参加者 数
令和 7 年 3 月 16 日(日) 10:00～12:00	地域で支え合う避難生活 ～災害に備え、救急法を学 ぼう～	・日本赤十字社神奈川県支部の派遣講師より、 災害時に役立つ知識の講習、実技体験 ・中区災害ボランティア連絡会の紹介	13

4 善意銀行の運営 I ②・II ②

地域で行われたチャリティーバザーの収益金や事業所単位の募金など、区民の皆さまから善意の金品をお預かりし、「ボランティアセンター運営委員会」において配分先を審議し決定しました。

・寄附金預託 31 件 計 1,103,018 円

・物品預託 4 件

※配分の詳細は P29 に掲載



5 中区福祉保健活動拠点 なかふくの運営

中区福祉保健活動拠点の指定管理者として、地域における市民の自主的な福祉活動または保健活動のための施設の提供や、福祉・保健活動の担い手であるボランティアの育成・支援を行いました。

運営にあたっては管理運営に関する基本協定書に基づき、誰もが「安心して」「安全に」利用できるように施設管理に取り組みました。

(1) 各部屋の貸出 I ②・I ③・II ②・II ③

利用登録をした福祉保健活動団体に対し、活動の打ち合わせや地域向けの講演会をするための活動場所の提供を行いました。

【登録数】

ボランティア団体	10 団体
当事者団体	9 団体
その他	45 団体
合計	64 団体

※前年度実績 登録数：70団体

【利用実績】

ボランティア団体	624 件
当事者団体	263 件
その他	931 件
合計	1,818 件

※前年度実績 利用実績：1,753件

(2) メールボックス、ロッカーの貸出

拠点登録団体の事務作業・情報交換などを円滑に推進するため、メールボックス及びロッカーを貸し出しました。

(3) 施設・設備の充実

拠点登録団体が使用できるパソコン・コピー機・印刷機やプロジェクター等を備品として揃えるなど、より利用しやすい環境整備を行いました。

(4) 利用調整会議の開催 I ②・II ②

- ・日 時：令和7年2月26日（水）13：30～15：00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく 多目的研修室
- ・参加団体：16団体
- ・内 容：横浜市消費生活総合センターからの講話
中区福祉保健活動拠点の利用について
令和6年度窓口満足度調査 アンケート結果報告
避難経路の確認

(5) 拠点登録団体更新

3年に1度の拠点登録団体更新を行いました。

※登録数についてはP14に掲載

登録期間：令和6年12月1日～令和9年11月30日

Ⅲ 福祉ニーズを持つ人や団体への支援

1 あんしんセンターの運営 I ①・I ②

(1) 金銭や書類の管理などに不安のある高齢者や障害者の相談に応じた、契約に基づくサービスの提供

【利用実績】

- ・初回相談対応件数 27件
- ・相談訪問対応件数 2,573件

【契約件数】

- ・福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス 35件（前年度実績34件）
- ・預金通帳など財産関係書類等預かりサービス 10件（前年度実績12件）

(2) 市民後見人の活動支援を目的とした「市民後見サポートネット」の実施

- ・日 時：令和6年9月5日（木）13:30～15:00
- ・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
- ・参加者：市民後見人バンク登録者、地域ケアプラザ職員、区社協職員、
区役所職員、基幹相談支援センター職員、生活支援センター職員、横浜生活あ
んしんセンター職員、専門職（社会福祉士ほか）28人

(3) 「成年後見サポートネット全体会」への出席

日 時	内 容	場 所
5月27日（月） 15:00～16:30	・サポートネットの意義や位置付けを基本から学び、 講義を通しての感想や意見をグループワークで情報 共有	中区役所
7月29日（月） 15:00～16:30	・「地域資源・関係機関について知る」と題し、基幹 相談支援センターと後見的支援室からそれぞれ機関 の紹介、グループワークで社会資源について知りたい ことの共有	
11月25日（月） 15:00～16:30	・事例検討「8050事例について考える」と題し、基幹 相談支援センター事例を提出、グループワークを実施	

(4) 「成年後見サポートネット専門職会議」への出席

日 時	内 容	場 所
5月27日(月) 14:00～14:45	・令和5年度アセスメントシートの共有・区域課題・相談状況について(振り返り) ・令和6年度の課題と今後の目標設定について	中区役所
7月29日(月) 14:00～14:45	・進行管理表の進捗状況 ・事例共有	
11月25日(月) 14:00～14:45	・第2四半期進行管理表の分析結果からわかることについての報告を受けて意見交換	
令和7年 3月19日(水) 14:00～14:45	・成年後見アセスメントシート兼サポートネット状況報告について、振り返りと共有 ・次年度目標設定検討と専門職からの意見	

2 移動情報センター事業

(1) 相談窓口の運営 I②・I③

区内在住の障害児者を主な対象として、通学、通所、その他移動に関する相談に応じ、移動の制度についての情報提供や移動支援に関する事業所とのコーディネートを行いました。

【相談窓口受付状況】

・相談件数 40件(前年度実績44件)

※障害種別毎の内訳：身体障害：11件、知的障害：20件、重複障害：1件、
精神障害：6件、その他(高齢者含む)：2件

【相談内容等】

内 容	件 数
通院等必要不可欠な外出	6
余暇等社会参加のための外出	6
通学	9
通所	17
急を要する移動	0
制度の説明	1
その他	1

(2) 移動支援に関わる人材育成 I①・I③

ボランティア活動に関心がある方を対象に、地域や関連機関と協力し、移動支援に関わる人材育成のための講座を開催しました。

日 時	講座名・内容	場 所	参加者数
令和7年 1月31日(金)	地域とつながる！ 地域で活動している障害のある方の話を聞こう！ ～ガイドボランティアスタートアップセミナー～	本牧和田地域 ケアプラザ	15

(3) 広報啓発活動 I③

中区移動情報センター通信を年1回発行し、特別支援学校・区役所・事業所・地域ケアプラザ・区障連会員施設(作業所、グループホーム等)・放課後等デイサービス、各地域へ配布しました。

発行月	内 容	発行部数
11 月発行	・移動情報センターで受けつけている相談内容 ・相談した際の流れについて	2, 500 部

(4) 推進会議の開催 I ②・I ③

障害当事者団体、教育機関、事業所等で構成する推進会議を開催し、事業の現況等に関する意見交換を行い、事業の推進を図りました。

日 時	参加者数	内 容	場 所
7 月 16 日 (火) 10:30～12:00	10	・令和 5 年度事業報告について ・令和 6 年相談ケース報告 (2 月～5 月) ・グループディスカッション (講座について、広報について)	中区福祉保健 活動拠点 なかふく
令和 7 年 2 月 10 日 (月) 10:30～12:00	10	・令和 6 年度相談ケース報告 (6 月～12 月) ・令和 6 年度事業報告 ・令和 7 年度事業計画 (案) について	

(5) ガイドボランティア事業事務取扱 I ③

横浜市ガイドボランティア事業事務取扱団体業務を担いました。

【ガイドボランティア登録状況】

- ・ガイドボランティア登録者数：41 人 (前年度実績 32 人)
- ・支援対象登録者数：52 人 (前年度実績 57 人)

3 生活困窮者への支援 I ①・I ③

(1) 生活困窮者自立支援事業

生活福祉資金特例貸付受付に伴い、中区自立相談支援機関等と連携し相談対応および支援について随時検討しました。

(2) 食の支援

フードバンクかながわやフードドライブ等から寄付を受け、中区役所 (こども家庭支援課・生活支援課) や地域ケアプラザと連携し、緊急で一時的に支援が必要な方へ食料をお渡ししました。

- ・対応件数 170 件



4 生活福祉資金貸付事業 I ①・I ③

低所得世帯を対象に、高校や大学等進学のための教育資金（教育支援費）、転宅費用貸付、一時的な生活資金貸付を民生委員の協力を得て実施しました。

また、特例貸付については、償還に関する免除や猶予等についての相談対応を行いました。

資金別相談・貸付件数	相談件数	貸付件数	貸出決定金額
福祉資金（教育支援費・福祉費）	1548 件	22 件	12,797,000 円
緊急小口資金	478 件	3 件	256,000 円
総合支援資金	227 件	0 件	0 円
臨時特例つなぎ資金	44 件	0 件	0 円
不動産担保型生活福祉資金	55 件	0 件	0 円
生活福祉資金以外の相談	70 件	0 件	0 円
合 計	2422 件	25 件	13,053,000 円

5 小災害見舞金

火災、土砂崩れにより被害を受けた罹災世帯に見舞金を支給しました。

区 分	件数	区見舞金額（円）
全焼（壊）・流出	1 件	10,000
半焼（壊）	1 件	5,000
火災死亡者	0	0
火災重傷者	0	0
合 計	2 件	15,000

6 各団体と連携した取組

（１）区老人クラブ連合会との連携 I ①・II ①

第 62 回中区老人福祉大会に共催者として協力しました。

- ・ 日 時 令和 6 年 9 月 19 日（木）
- ・ 場 所 開港記念会館
- ・ 参加者 230 名

（２）中区障害者団体連絡会等障害者団体との連携 I ①・I ②・I ③

①中区障害者団体連絡会運営の支援

総会・理事会・研修会の運営を支援しました。

	日 時	内 容	場 所
総会	5 月 21 日（火）	令和 5 年度事業報告・決算、令和 6 年度事業計画・予算等について	中区福祉保健活動拠点 なかふく
理事会	4 月、6 月、10 月、12 月、令和 7 年 2 月	総会議決確認、要望書、研修内容検討、事業計画検討他	
研修会	令和 7 年 3 月 7 日（金）	福祉の肝のキモ 講師：平本 譲氏 （鹿児島女子短期大学准教授）	集合・オンライン併用

② 2024（第26回）ポレポレまつり

障害者・障害者団体と地域住民との交流を目的に「ポレポレまつり」を開催しました。

日 時：令和6年10月26日（土）

場 所：本牧いずみ公園

参加者：約2,000人

内 容：中区障害者団体の製品や飲食ブースの出店、ステージ出演等

③ポレポレグッズの販路拡大支援

販路拡大委員会に出席し、ポレポレグッズの販路拡大、販売会の支援をしました。

④中区自立支援協議会・事務局活動への参加

自立支援協議会への参加を通して、中区における障害者等への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関との連携を図るとともに、地域の実情に応じた体制の整備について協議を進めました。

⑤運営委員会・各種委員会への参加と協力

障害者地域活動ホームの運営委員会等各種会議へ参加し、情報の共有化、連携を図りました。

（3）中区子ども食堂ネットワークの開催 I②・I③

関係機関との連携により、子ども食堂を運営する団体をつなぐネットワークを活かした情報交換や課題の共有を進めました。

〈第1回〉・日 時：令和6年7月3日（水）10:00～12:00

・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく

・参加者：21人

・内 容：活動団体報告、オンラインマップについて 等

〈第2回〉・日 時：令和7年1月31日（金）10:00～12:00

・場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく

・参加者：20人

・内 容：活動団体報告、学校へ向けた周知方法について 等

（4）中区子育て支援ネットワーク

妊娠期から18才までの子育て家庭を対象とした子育て支援活動がより活性化されるために、子育て支援活動に関わる団体、関係者とともに地域の現状や課題を共有し連携を図ることを目的とした、中区子育て支援ネットワーク連絡会に参加しました。（地域子育て支援拠点のんびりんこ・こども家庭支援課が事務局）また全地域ケアプラザで地区の特性に合わせた地区別連絡会を開催し、情報交換と課題抽出等を行いました。

《地区別連絡会》・第三地区（麦田地域ケアプラザエリア）

・第四地区南部（本牧原地域ケアプラザエリア）

・第二地区・第四地区北部（新山下地域ケアプラザエリア）

・第六地区（簗沢地域ケアプラザエリア）

・石川打越地区（不老町地域ケアプラザエリア）

・本牧・根岸地区（本牧和田地域ケアプラザエリア）

IV 法人運営

1 福祉の啓発・広報活動

(1) 第40回中区社会福祉大会 & 中なかいいネ！発表会 I①・I②

社会福祉功労者顕彰及び社会福祉の啓発と中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」の発表会
行い、区民の交流を図りました。

- ・日 時：令和7年2月6日（木）
- ・場 所：関内ホール 小ホール
- ・参加者：158 名
- ・内 容：ア. 社会福祉功労者顕彰
地区社会福祉協議会役員功労：22 名
ボランティア活動功労：3 名・1 団体
善意銀行感謝：4 団体
イ. 中なかいいネ！発表会
・新本牧地区・ヤシの木カフェの取組み
・埋地地区・わくわくランドの取組み



【地区社会福祉協議会役員功労表彰】（敬称略・順不同）

松 本 幸 代	（第1 北部地区社会福祉協議会）
山 口 徳 江	（第1 北部地区社会福祉協議会）
佐 竹 典 明	（第1 北部地区社会福祉協議会）
永 持 健	（第1 北部地区社会福祉協議会）
井 田 一 郎	（第1 北部地区社会福祉協議会）
青 島 貢	（第1 北部地区社会福祉協議会）
西 村 友 子	（第1 北部地区社会福祉協議会）
首 藤 美栄子	（第1 北部地区社会福祉協議会）
柴 垣 亜 紀	（第1 北部地区社会福祉協議会）
松 本 真 純	（第1 北部地区社会福祉協議会）
牛 山 恒 之	（第1 中部地区社会福祉協議会）
平 本 房 代	（第1 中部地区社会福祉協議会）
倉 石 尋 子	（関内地区社会福祉協議会）
薬師寺 京 子	（関内地区社会福祉協議会）
一 宮 均	（関内地区社会福祉協議会）
大 出 幸 彦	（関内地区社会福祉協議会）
原 田 不二夫	（関内地区社会福祉協議会）
功 力 元 子	（石川打越地区社会福祉協議会）
市 川 揚 子	（第4 地区南部社会福祉協議会）
谷 藤 慶 一	（第4 地区南部社会福祉協議会）
橋 本 裕 正	（新本牧地区社会福祉協議会）
宮 本 僚太郎	（新本牧地区社会福祉協議会）

【ボランティア活動功労表彰】

井 上 和 子	（第6 地区社会福祉協議会）
石 井 清 子	（中区ボランティア活動）
生活支援 KBT	（中区ボランティア活動）

【中区社会福祉協議会善意銀行感謝】

株式会社 村内ファニチャーアクセス
株式会社 清光社
株式会社 江戸清
関内もちつき大会実行委員会

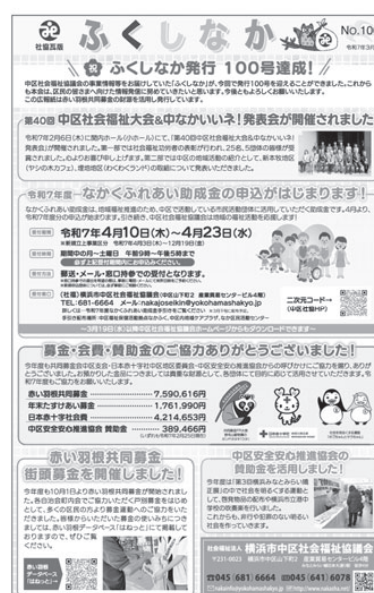
※ 名簿への掲載を希望されなかった方の氏名・団体名は載せておりません。

(2) 区民への情報提供 I ②・II ②

社協瓦版『ふくしなか』を区民への福祉啓発、情報提供を目的としてタウンニュースへ掲載しました。

①社協瓦版『ふくしなか』

号数・発行月	内 容	発行部数
第99号 (7月発行)	・身近にできる地域貢献(区社協事業案内) ・夏休みふくし体験講座開催案内 ※西区社会福祉協議会と合同版で発行	58,950部 タウンニュースに掲載
第100号 (3月発行)	・第40回中区社会福祉大会開催報告 ・助成金申込 ・共同募金・日赤会費・安全安心賛助金協力の御礼 ・赤い羽根共同募金、社会を明るくする運動の開催報告	58,950部 タウンニュースに掲載



②ホームページの運用

区社協ホームページ並びにSNSを活用し、区民に対して、各種事業、講座、福祉情報等の提供を行いました。なお、区民にとってわかりやすい、見やすい、探しやすいホームページを提供できること、より迅速に情報を届けるためにホームページの全面的なリニューアルを実施しました。

- ・更新回数 延べ34回
- ・内 容 区社協の事業を紹介するとともに更新を随時行い、各種イベント・ボランティア等の情報並びに地域の情報を掲載しました。
- ・アクセス 21,951件/年
- ・SNS (X (旧ツイッター)) 2回更新 フォロワー数 600 (3月末現在)



③その他

広報よこはまなか区版、タウン誌などを活用した情報発信を行いました。（随時）

2 相談・苦情・ご意見

（１）相談 I ①・I ③

窓口及び電話での各種相談、ボランティア相談に応じました。

- ・件 数：3,205 件（前年度：3,263 件）
- （内訳）拠点の施設・設備利用関係 1,935 件
- ボランティア相談 1,270 件

（２）苦情解決 I ①

- ・件 数：0 件（令和 6 年度：0 件 令和 5 年度：0 件 令和 4 年度：0 件）

（３）窓口満足度調査 I ①・I ②

本会の窓口・拠点の利用者に調査を行い、調査結果をもとに本会のサービス改善と向上を図りました。

- ・実施時期：令和 6 年 11 月 1 日（金）～11 月 29 日（金）
- ・回答者数：154 人

（４）ご意見箱の設置 I ②・II ②

本会窓口にご意見箱を設置し、通年で来館者からご意見を伺いました。

また、ホームページ上からもご意見をいただけるよう、専用ページを設けています。

- ・件 数：0 件（令和 5 年度：0 件 令和 4 年度：0 件 令和 3 年度：0 件）

3 本会の運営基盤の強化

(1) 会員活動の活性化 I ②・I ③

①【理事会・評議員会】

ア. 理事会

日時/場所/人数	議 題	結 果
6月5日(水) 13:30～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 理事：7人 監事：1人	①令和5年度 事業報告(案)並びに収入支出決算(案)について 【別冊】 ②監事候補者の選定について ③評議員選任・解任委員会委員の選任について ④社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会旅費規程の改正について ⑤社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会処務規程の改正について ⑥定時評議員会の招集について	①～⑥原案どおり承認
11月6日(水) 13:30～14:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 理事：9人 監事：2人	①令和6年度収入支出予算の補正について ②監事候補者の選定について ③評議員選任・解任委員会委員の選任について ④評議員選任・解任委員会の開催について ⑤評議員候補者の推薦について ⑥評議員会の開催について	①～⑥原案どおり承認
令和7年 3月13日(木) 13:30～14:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 理事：9人 監事：3人	①令和6年度収入支出予算の補正について ②令和7年度事業計画(案)並びに収入支出予算(案)について ③保有する情報の公開に関する規程の改正について ④役員等損害賠償責任保険契約について ⑤評議員会の開催について	①～⑤原案どおり承認

イ. 評議員会

日時/場所/人数	議 題	結 果
6月20日(木) 10:00～11:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 評議員：16人 監事：1人 理事：1人	①理事の選任について ②監事の選任について ③令和5年度 事業報告(案)並びに収入支出決算(案)について	①～③原案どおり承認
11月20日(水) 10:00～11:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 評議員：14人 監事：2人 理事：1人	①令和6年度収入支出予算の補正について ②監事の選任について	①～②原案どおり承認
令和7年 3月25日(火) 14:00～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 評議員：18人 監事：3人 理事：1人	①令和6年度収入支出予算の補正について ②令和7年度 事業計画(案)並びに収入支出予算(案)について	①～②原案どおり承認

②【監査会】

日時/場所/人数	議 題	結 果
5月30日(月) 10:00～11:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 監事：2人	①令和5年度事業報告及び収支決算について	①原案どおり承認

③【評議員選任・解任委員会】

日時/場所/人数	議 題	結 果
11月20日（水） 15:30～16:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 監事：2人 外部委員：2人	①評議員の選任について	①原案どおり承認 （書面同意による 決議の省）

④【各種部会・分科会】

ア. 民生委員・児童委員分科会

日時/場所/人数	議 題
4月16日(火)14:00～16:00 中区役所 26人	令和6年度「中区社会福祉協議会会費」納入方法の変更について
5月16日(木)14:00～16:00 中区役所 26人	中区社会福祉協議会会費納入依頼 見守り活動推進事業「おふくろさん」初回グッズの申請について
6月17日(月)14:00～16:00 中区役所 26人	生活福祉資金「残額のお知らせ」の配布について
7月16日(火)14:00～16:00 中区役所 26人	令和6年度「赤い羽根共同募金」街頭募金活動の協力について
9月17日(火)14:00～16:00 中区役所 26人	令和6年度赤い羽根共同募金運動の実施及び協力依頼について 令和5年度「生活福祉資金借受世帯支援記録票整備状況報告」について 生活福祉資金「残額のお知らせ」の配布について
10月16日(水)14:00～16:00 中区役所 26人	令和6年度赤い羽根共同募金街頭募金について
11月15日(金)13:00～15:00 中区役所 26人	移動情報センター通信について
12月16日(月)14:00～16:00 中区役所 26人	民生委員にかかる生活福祉資金運営要領改正について 生活福祉資金「残額のお知らせ」の配布について 生活福祉資金貸付「民生委員活動費」の交付について
令和7年 2月17日（月）14:00～16:00 中区役所 26人	令和6年度第2回神奈川県共同募金中区支会委員会開催について（書面決議）
3月17日（月）14:00～16:00 中区役所 26人	中区社会福祉協議会 次期役員・評議員選任候補者の推薦について 令和7年度ボランティア活動保険について

イ. 地区社協分科会

日時/場所/人数	主な議題
5月22日(水) 13:30～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 10人	令和6年度 見守り活動推進事業 「おふくろさん」の実施について 主な年間行事予定について 地域福祉保健計画について 中なかいいネ！推進会議について 意見交換（今年度の地区社協事業について）
7月24日(水)13:30～13:45 中区福祉保健活動拠点 なかふく 22人 ※実務担当者合同	令和6年度中区社会福祉協議会事業報告並びに収支決算について 令和6年度地区社協各種助成金交付について 令和6年度 中区社協会費の納入依頼について 地区社協事務局長会議（実務担当者会議）について

9月25日(水)13:30～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 12人	令和6年度おふくろさん及び中区見守り活動推進事業助成金について 令和6年度 中区社協顕彰対象者の推薦依頼について 中区社会福祉協議会 会費納入(自治会町内会)について 令和6年度 地区社協事務局長・実務担当者会議について 令和6年度 赤い羽根共同募金運動の実施について 第9回「よこはま地域福祉フォーラム」について 中区地域福祉保健計画(中なかいいネ!)第4期計画の推進と 第5期計画の策定への各種協力について
令和7年 1月22日(水)13:30～14:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 11人	よこはま地域福祉フォーラム(録画配信)について 第40回中区社会福祉大会及び中なかいいネ!発表会について 令和6年度 地区社協助成金(区社協世帯会費還元金)について 令和7年度からの横浜市社協助成金(地区社協活動費)について 令和6年度地区社協事務局長・実務担当者会議について 次年度会議日程について 意見交換(各地区の地域福祉保健計画の取組について)
3月26日(水)15:00～16:45 中区福祉保健活動拠点 なかふく 12人	中区社会福祉協議会 次期理事・評議員選任候補者の推薦について 中区社会福祉協議会 地区社協分科会福分科会長の選出について 令和7年度地区社協分科会 年間スケジュール(案)について 令和7年度地区社協総会及びヒアリングについて(依頼) 令和7年度地区社協各種助成金の申請及び令和6年度分の精算について 中区社会福祉協議会 令和7年度事業計画(案)について

ウ. 自治会町内会分科会

日時/場所/人数	議 題
4月19日(金)10:00～12:00 中区役所 12人	令和6年度会費募金等のご依頼について
7月19日(金)10:00～12:00 中区役所 12人	「共同募金中区だより」の全戸配布について 令和6年度共同募金運動資材発送にかかるアンケートについて 令和6年度中区社会福祉協議会会費納入について
9月19日(木)10:00～12:00 中区役所 12人	令和6年度赤い羽根共同募金運動の実施及び協力依頼について 令和6年度ボレボレまつり開催のお知らせについて
令和7年 2月19日(水)15:30～16:30 中区役所 12人	令和6年度赤い羽根共同募金受付状況と令和7年度個別募金ご協力について 令和7年度日赤会費募集資材送付に係るアンケートについて
3月19日(水)14:00～16:00 中区役所 12人	令和7年度会費・募金等のご依頼について

エ. 当事者団体部会

日時/場所/人数	議 題
令和7年3月24日(月)	理事選任候補者の推薦について 評議員選任候補者の推薦について

⑤【各種委員会】

ア. ボランティアセンター運営委員会

日時/場所/人数	議 題
6月5日(水) 15:00～15:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 8人	ボランティアセンター運営委員会 委員の委嘱について 令和5年度善意銀行寄託金品の結果について(報告) 令和5年度中区ボランティア関係事業について(報告)
12月12日(木) 14:00～14:55 中区福祉保健活動拠点 なかふく 7人	令和6年度善意銀行寄託金品並びに預託配分の中間報告について(報告) 令和6年度上半期中区ボランティア関係事業について(報告)
令和7年 3月13日(木) 14:30～14:50 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6人	令和7年度善意銀行配分計画(案)について 令和7年度中区ボランティアセンター事業計画(案)について ボランティアセンター運営委員 任期満了に伴う次期委員の選任について

イ. 助成金配分運営委員会

日時/場所/人数	議 題
7月3日(水) 13:30～15:00 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6人	各種助成金申請状況について なかふくふれあい助成金および中区社会福祉協議会助成金について 高齢者福祉基金助成金について
10月書面開催	令和6年度 見守り活動推進事業助成金 配分(案)について
令和7年 3月13日(木) 15:00～15:30 中区福祉保健活動拠点 なかふく 6人	令和6年度なかふくふれあい助成金等各種助成金の配分報告について 令和7年度なかふくふれあい助成金の変更点について 令和7年度なかふくふれあい助成金等各種助成金の配分計画・予算(案)について 助成金配分運営委員任期満了に伴う次期委員の選任について

ウ. 顕彰委員会

日時/場所/人数	議 題
12月12日(木) 15:00～15:20 中区福祉保健活動拠点 なかふく 7人	社会福祉功労顕彰候補者の審査

(2) 職員の育成

地域福祉の推進を担う社協職員の資質の向上を目指し、市社協人材育成計画に基づいた、市社協や関係機関等が主催する研修に参加しました。また、内部では全員対象研修を2回開催しました。

(3) コンプライアンスの推進

職員全体研修にて、事例を基にグループワークを行い、コンプライアンス推進について学びました。他区の苦情事例については職員会議にて共有、未然に防止できるようにしました。

事件・事故、事務処理ミスについては日々のミーティングにて共有し、原因分析と対策について話し合い再発防止につとめました。

4 団体事務の運営 I ①・I ②

(1) 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部中区地区委員会

- ・総 会 1 回
実施日：令和 6 年 4 月 19 日（水）13:30～13:45
場 所：中区役所 702～704 会議室
内 容：役員選出、令和 5 年度事業報告及び会計決算報告について 等
参加者：13 名 書面委任：1 名
会費実績 4,228,983 円

(2) 中区安全安心推進協会

- ・総 会 1 回
日 時：令和 6 年 4 月 19 日（金）13:45～13:55
場 所：中区役所 702～704 会議室
参加者：16 名 書面委任：6 名
内 容：役員選任、令和 5 年度事業報告及び会計決算報告について 等
賛助金実績：438,383 円

(3) 神奈川県共同募金会中区支会

- ・委員会 2 回
〈第 1 回〉
日 時：令和 6 年 4 月 19 日（金）14:10～14:30
場 所：中区役所 702～704 会議室
参加者：21 名 書面委任：19 名
内 容：令和 5 年度事業報告及び会計決算報告について 等
〈第 2 回〉※書面開催
参加者：31 名 回答なし：7 名
内 容：令和 7 年度事業計画（案）、令和 7 年度収支予算（案）について 等
・募金実績 一般募金 7,630,111 円 年末たすけあい募金 1,769,010 円
・街頭募金 10 月 1 日（火）実施

(4) 中保護司会

- ・総 会 1 回
日 時：令和 6 年 5 月 28 日（火）13:30～14:15
場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
参加者：20 名 書面委任：10 名
内 容：令和 5 年度事業報告及び会計決算報告について、役員の選任について 等
・理事会 7 回

(5) 中区更生保護女性会

- ・総 会 1 回
日 時：令和 6 年 5 月 8 日（水）13:30～15:00
場 所：中区福祉保健活動拠点 なかふく
参加者：27 名 書面委任：25 名
内 容：令和 5 年度事業報告及び会計決算報告について 等
・理事会 11 回

V その他

1 善意銀行

(1) 善意銀行受入状況＜金銭寄付＞

No.	受領月日	寄託者名	金額（円）
1	4月 15日	株式会社クラステイタス	21,000
2	5月 16日	株式会社クラステイタス	9,500
3	5月 22日	匿名	20,000
4	6月 3日	株式会社クラステイタス	8,600
5	6月 26日	匿名	2,000
6	7月 4日	かながわ国際交流財団 南サークル	10,000
7	7月 4日	佐賀県物産市推進委員会	100,000
8	7月 5日	中区老人クラブ連合会	30,000
9	7月 11日	株式会社クラステイタス	10,000
10	7月 26日	株式会社清光社	100,000
11	8月 8日	株式会社クラステイタス	10,000
12	9月 9日	株式会社クラステイタス	10,000
13	10月 4日	株式会社村内ファニチャーアクセス	300,000
14	10月 7日	株式会社クラステイタス	10,000
15	10月 21日	株式会社クラススタイル	5,100
16	11月 11日	株式会社クラステイタス	25,000
17	11月 18日	株式会社クラススタイル	4,600
18	12月 2日	株式会社江戸清	200,000
19	12月 3日	横浜労働者福祉協議会 なぎさ支部	30,000
20	12月 10日	関内もちつき大会実行委員会	57,768
21	12月 11日	シオン	50,000
22	12月 13日	株式会社クラステイタス	10,200
23	12月 17日	株式会社クラススタイル	6,900
24	12月 18日	半谷 修	16,000
25	12月 25日	オレンジセオリーフィットネス関内	10,000
26	1月 20日	株式会社クラススタイル	6,000
27	1月 21日	株式会社クラステイタス	10,800
28	2月 17日	株式会社クラススタイル	2,200
29	2月 17日	株式会社クラステイタス	10,150
30	3月 17日	株式会社クラステイタス	14,000
31	3月 24日	株式会社クラススタイル	3,200
善意銀行 計 (31)			1,103,018

(2) 善意銀行受入状況＜物品寄付＞

No.	受領月日	寄託者名	寄託物品
1	8月20日	山下 巖	米 5 kg×2 袋
2	11月 7日	匿名	紙おむつ、ポータブルトイレ用 処理袋
3	12月 16日	一般社団法人 バンクフォースマイルズ	コスメギフト 30 セット
4	1月 27日	横浜市信用保証協会	レスキューフーズ牛丼 53 食、 シチュー&ライス 51 食

(3) 善意銀行払出金

	配 分 先	配分金額(円)	説 明
1	障害者団体連絡会助成	100,000	
2	ボランティア連絡会助成	100,000	
3	中区社協助成金配分事業	1,711,000	なかくふれあい助成金、中区社会福 祉協議会助成金
合計		1,911,000	

2 賛助会員名簿

(敬称略・順不同)

個人会員			
蛭田 明子	佐藤 正孝	松澤 秀夫	木下 千恵子
団体会員			
株式会社クリーンアドバンス	株式会社日生建築計画研究所	早川運輸株式会社	
横浜健康福祉クラブ	株式会社産業貿易センター		
シニアライフ相談サロンめーぷる横浜元町店	アサヒタクシー株式会社	中区食生活等改善推進委員会	

3 助成金配分結果

(1) 令和6年度＜なかくふれあい助成金＞配分結果（配分先：57 団体/配分額：4,613,000 円）
＜要援護者支援区分＞

区分	団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
集いの場活動	Art Lab Ova	対象を限定しないサロン	400,000
	横浜中華街シニア ライフ研究会	伝統楊式太極拳の指導を通じた 交流サロン	400,000
	「脳イキイキ教室」サポーターの会	高齢者サロン	90,000
	横浜ラビット	体力づくりサポートを通じたサロン	180,000
	みんなの放課後クラブ	子どもの遊び場、多世代交流	180,000
	生き×居きコミュニティ	青少年・若者の居場所	158,000
	ふれあいサロン山元	高齢者サロン	90,000

	むぎた Joy サロン	高齢者サロン	90,000
	Do 冒険遊び場コロボックル	子育て支援	80,000
	ふれあいサロンひとときの会	高齢者サロン	120,000
	第4地区南部健康づくり教室運営委員会	高齢者サロン	120,000
	いきいきルンルン	高齢者サロン	120,000
	あいちゃんち	親子集いの広場	120,000
	山手縁乃庭	多世代交流	72,000
	横浜ライオンズクラブチャイルドスマイル支部	子ども食堂、学習支援	80,000
	石川打越地区ふれあいサロン	高齢者サロン	80,000
	豆口台上町会火曜喫茶室	高齢者サロン	80,000
	オレンジカフェけみく	認知症カフェ	80,000
	なかアート教室	高齢者サロン	80,000
	中区ともえ会	高齢者サロン	80,000
	おしゃべりば や・ま・と	認知症カフェ	80,000
	そといく会	子育て支援	80,000
	石川町2丁目お楽しみサロン	高齢者サロン	50,000
	宇宙船（不登校から学ぶ会）	不登校・引きこもりに関する相談	80,000
	おれんじカフェ「えがお」	認知症カフェ	80,000
	山手オープンタウン	多世代交流	80,000
	フレンド	対象を限定しないサロン	50,000
	第4北部地区地域子育てサロンひだまり	子育て支援活動	50,000
家事・生活支援	ワーカーズコレクティブハートランド	電話相談事業	160,000
配食	あじさい会	配食活動	60,000

<障害児者支援区分>

区分	団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
当事者活動・ 障害児者支援	美奈和会	体力づくり、ダンス	180,000
	のりたちくらぶ	余暇活動(スポーツ活動含む)	85,000
	横浜市中区地域精神保健家族会（みなと会）	精神障害者の家族の会	40,000
障害者支援 視覚聴覚	KAME の会	視覚障害者支援	50,000
	楽譜点訳グループダカーポ	視覚障害者支援	50,000
	横浜市音声訳ボランティアグループ連絡会	視覚障害者支援	30,000
	点訳グループ「やしの実」	視覚障害者支援	50,000
	もなみ	視覚障害者支援	50,000
	横浜漢点字羽化の会	視覚障害者支援	50,000

＜福祉のまちづくり区分＞

区分	団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
福祉のまちづくり区分	里っ子トト	子育て当事者グループが行う事業	28,000
	ビスケットの会	子育て当事者グループが行う事業	40,000
	横浜友の会中方面若芽の会	子育て支援事業	40,000
	特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センター	障害児者家族のサロン活動	40,000
	互相学習会	外国人向けの日本語教室	30,000
	あひるの会	子育て支援	30,000
	中区おもちゃのドクターネットワーク	おもちゃの修理	40,000
	本もく座	絵本読みボランティア	40,000
	なか区民クラブ	無農薬バラ栽培の実証と普及	30,000
	かもめサポート	かもサポ通信発行	40,000
	グリーフサポートよこはま	グリーフケア	40,000
	ぽんぽこリトミック	子育てサークル	40,000
	読み聞かせの会	本の読み聞かせ	10,000
	アルファ・クラブ横浜会	胃がん患者の会	30,000
	なでしこ会	サロン	30,000
	NPO 法人プロジェクトマカドニア	居場所作り、学習支援	30,000

＜健康増進区分＞

区分	団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
健康増進	なつかしのサロン	高齢者健康増進活動	10,000
	本牧地区健康麻雀教室	高齢者健康増進活動	10,000

（２） 令和６年度＜中区社協助成金＞配分結果（配分先：12 団体/配分額：511,000 円）

＜備品購入・設備修繕＞

団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
NPO 法人はあとグループホームはあとっこはまゆう	ノートパソコン	50,000
地域作業所えちご家	電動アシスト自転車	50,000
NPO 法人地域生活センターグループホームえみな	電子レンジ	43,000
NPO 法人地域生活センターグループホームみどりがおか	掃除機	38,000
NPO 法人地域生活センターグループホームやまゆり	電子レンジ	50,000
NPO 法人地域生活センターさくらの家	掃除機	41,000
NPO 法人地域生活センターハイツきさらぎ	掃除機	43,000
NPO 法人地域生活センターハイツ柚	掃除機	36,000
NPO 法人地域生活センターふれあい生活の家	食器洗い乾燥機	47,000
NPO 法人地域生活センター本牧生活の家	洗濯機	42,000
NPO 法人地域生活センターかたつむりの家	ガス炊飯器	21,000
中区本牧活動ホーム	ノートパソコン	50,000

(3) 令和6年度＜高齢者福祉基金助成金＞配分結果（配分先：22 団体/配分額：3,860,000 円）
 ＜高齢者支援活動区分＞

団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
中区ともえ会	交流サロン	20,000
本牧三之谷茶話会	交流サロン	50,000
関内シニアクラブ	健康づくり、介護予防活動	50,000

＜地域イベント＞

団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
石川打越地区敬老観劇会	敬老観劇会	60,000

＜地区社会福祉協議会＞

団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
関内地区社会福祉協議会	交流サロン、バス旅行	300,000
石川打越地区社会福祉協議会	バス旅行、交流サロン	300,000
第二地区社会福祉協議会	交流サロン	300,000
第三地区社会福祉協議会	高齢者食事会、交流サロン 生活支援	280,000
第四地区南部社会福祉協議会	高齢者食事会、バス旅行	300,000
第四北部地区社会福祉協議会	高齢者食事会、交流サロン	300,000
本牧・根岸地区社会福祉協議会	バス旅行	300,000
第六地区社会福祉協議会	バス旅行	100,000
新本牧地区社会福祉協議会	高齢者食事会	100,000

＜見守り活動推進事業助成金（地区社会福祉協議会）＞ ※再掲

団 体 名	申請事業内容	助成金額(円)
第一北部地区社会福祉協議会	物品配布	40,000
関内地区社会福祉協議会	物品配布・会議、研修・啓 発リーフレット等の配布	140,000
石川打越地区社会福祉協議会	物品配布	48,000
第二地区社会福祉協議会	物品配布、会議・研修	372,000
第三地区社会福祉協議会	物品配布、会議・研修	60,000
第四地区南部社会福祉協議会	物品配布	200,000
第四北部地区社会福祉協議会	物品配布	100,000
本牧・根岸地区社会福祉協議会	物品配布	360,000
新本牧地区社会福祉協議会	物品配布、会議・研修	80,000

令和 6 年度
社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会
収支決算

1	資金収支計算書	34
2	事業活動計算書	35
3	貸借対照表	36
4	拠点区分資金収支計算書	37
5	拠点区分事業活動計算書	40
6	拠点区分貸借対照表	43
7	財産目録	44
8	計算書類に対する注記	45

法人単位資金収支計算書

(自)令和6年04月01日 (至)令和7年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：法人全体

1 / 1

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	2,950,000	2,865,700	84,300	
	寄附金収入	1,100,000	1,103,018	△3,018	
	経常経費補助金収入	14,342,000	12,652,159	1,689,841	
	受託金収入	31,183,000	30,225,667	957,333	
	事業収入	205,000	168,480	36,520	
	負担金収入	1,202,000	1,487,640	△285,640	
	受取利息配当金収入	24,000	35,566	△11,566	
	その他の収入	340,000	490,130	△150,130	
	事業活動収入計(1)	51,346,000	49,028,360	2,317,640	
	支出				
	人件費支出	22,394,000	21,342,436	1,051,564	
	事業費支出	20,773,000	17,118,129	3,654,871	
施設整備等による収支	事務費支出	591,000	312,760	278,240	
	分担金支出	2,346,000	2,620,861	△274,861	
	助成金支出	15,496,000	12,748,920	2,747,080	
	負担金支出	230,000	220,000	10,000	
	事業活動支出計(2)	61,830,000	54,363,106	7,466,894	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,484,000	△5,334,746	△5,149,254	
	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	1,000,000	984,500	15,500	
	施設整備等支出計(5)	1,000,000	984,500	15,500	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,000,000	△984,500	△15,500	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	5,000,000	3,860,000	1,140,000	
	その他の活動収入計(7)	5,000,000	3,860,000	1,140,000	
	支出				
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,000,000	3,860,000	1,140,000	
予備費支出(10)		30,585,587	-	29,585,587	
		△1,000,000			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△36,069,587	△2,459,246	△33,610,341	
前期末支払資金残高(12)		36,069,587	36,069,587	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	33,610,341	△33,610,341	

器具及び備品取得支出へ流用

法人単位事業活動計算書
(自)令和6年04月01日 (至)令和7年03月31日

法 人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事 業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動増減の部	収益			
	会費収益	2,865,700	2,957,530	△91,830
	寄附金収益	1,103,018	1,085,802	17,216
	経常経費補助金収益	12,652,159	11,733,476	918,683
	受託金収益	30,225,667	29,618,963	606,704
	事業収益	168,480	209,290	△40,810
	負担金収益	1,487,640	1,056,762	430,878
	その他の収益	25,000	0	25,000
	サービス活動収益計 (1)	48,527,664	46,661,823	1,865,841
	費用			
	人件費	21,342,436	21,040,623	301,813
	事業費	17,118,129	13,160,252	3,957,877
	事務費	312,760	256,202	56,558
	分担金費用	2,620,861	2,158,107	462,754
	助成金費用	12,748,920	11,857,376	891,544
	負担金費用	220,000	150,000	70,000
	減価償却費	262,180	152,580	109,600
	サービス活動費用計 (2)	54,625,286	48,775,140	5,850,146
	サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)	△6,097,622	△2,113,317	△3,984,305
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	35,566	18,568	16,998
	その他のサービス活動外収益	465,130	506,569	△41,439
	サービス活動外収益計 (4)	500,696	525,137	△24,441
	費用			
	サービス活動外費用計 (5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)	500,696	525,137	△24,441
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		△5,596,926	△1,588,180	△4,008,746
特別増減の部	収益			
	特別収益計 (8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1	0	1
	特別費用計 (9)	1	0	1
	特別増減差額 (10) = (8) - (9)	△1	0	△1
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		△5,596,927	△1,588,180	△4,008,747
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	36,837,250	35,476,898	1,360,352
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	31,240,323	33,888,718	△2,648,395
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	基金取崩額 (15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (16)	3,860,000	2,948,532	911,468
	その他の積立金積立額 (17)	0	0	0
次期繰越活動増減差額 (18) = (13) + (14) + (15) + (16) - (17)		35,100,323	36,837,250	△1,736,927

法人単位貸借対照表
令和7年03月31日現在

法 人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事 業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	40,039,881	42,369,985	△2,330,104	流動負債	6,429,540	6,300,398	129,142
現金預金	38,544,938	40,505,293	△1,960,355	事業未払金	4,760,625	4,177,521	583,104
事業未収金	10,310	115,000	△104,690	その他の未払金	1,668,915	2,122,877	△453,962
未収金	1,380,960	1,650,620	△269,660	預り金	0	0	0
立替金	0	0	0	仮受金	0	0	0
前払費用	103,673	99,072	4,601	負債の部合計	6,429,540	6,300,398	129,142
仮払金	0	0	0	純資産の部			
固定資産	88,475,262	91,612,943	△3,137,681	基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	その他の積立金	83,985,280	87,845,280	△3,860,000
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	福祉基金積立金	47,602,000	47,602,000	0
その他の固定資産	85,475,262	88,612,943	△3,137,681	高齢者福祉基金積立金	36,383,280	40,243,280	△3,860,000
器具及び備品	1,489,982	767,663	722,319	次期繰越活動増減差額	35,100,323	36,837,250	△1,736,927
福祉基金積立資産	47,602,000	47,602,000	0	(うち当期活動増減差額)	△5,596,927	△1,588,180	△4,008,747
高齢者福祉基金積立資産	36,383,280	40,243,280	△3,860,000	純資産の部合計	122,085,603	127,682,530	△5,596,927
資産の部合計	128,515,143	133,982,928	△5,467,785	負債及び純資産の部合計	128,515,143	133,982,928	△5,467,785

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)令和6年04月01日 (至)令和7年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	2,950,000	2,865,700	84,300	
	正会費収入	2,800,000	2,706,700	93,300	
	賛助会費収入	150,000	159,000	△9,000	
	寄附金収入	1,100,000	1,103,018	△3,018	
	寄附金収入	1,100,000	1,103,018	△3,018	
	経常経費補助金収入	14,342,000	12,652,159	1,689,841	
	市区町村補助金収入	4,107,000	3,688,190	418,810	
	横浜市補助金収入	4,107,000	3,688,190	418,810	
	市社協補助金収入	4,462,000	4,006,600	455,400	
	共同募金配分金収入	5,773,000	4,957,369	815,631	
	一般募金配分金収入	2,993,000	3,219,074	△226,074	
	年末たすけあい配分金収入	2,580,000	1,723,295	856,705	
	たすけあい福祉資金配分金収入	200,000	15,000	185,000	
	受託金収入	31,183,000	30,225,667	957,333	
	市区町村受託金収入	16,705,000	15,716,056	988,944	
	横浜市受託金収入	16,705,000	15,716,056	988,944	
	都道府県社協受託金収入	5,519,000	5,550,000	△31,000	
	神奈川県社協受託金収入	5,519,000	5,550,000	△31,000	
	市社協受託金収入	8,959,000	8,959,611	△611	
	事業収入	205,000	168,480	36,520	
	参加費収入	10,000	0	10,000	
	利用料収入	195,000	168,480	26,520	
	負担金収入	1,202,000	1,487,640	△285,640	
	負担金収入	1,202,000	1,487,640	△285,640	
	利用料等負担金収入	60,000	61,578	△1,578	
	負担金収入	1,142,000	1,426,062	△284,062	
	受取利息配当金収入	24,000	35,566	△11,566	
	その他の収入	340,000	490,130	△150,130	
	受入研修費収入	0	25,000	△25,000	
	雑収入	340,000	465,130	△125,130	
	事業活動収入計(1)	51,346,000	49,028,360	2,317,640	
	支出				
	人件費支出	22,394,000	21,342,436	1,051,564	
	職員給料支出	7,103,000	6,232,280	870,720	
	職員俸給	5,100,000	4,615,200	484,800	
	職員諸手当	1,730,000	1,308,730	421,270	
	通勤手当	273,000	308,350	△35,350	
	職員賞与支出	1,810,000	1,729,932	80,068	
	非常勤職員給与支出	11,427,000	11,801,519	△374,519	
	法定福利費支出	2,054,000	1,578,705	475,295	
	事業費支出	20,773,000	17,118,129	3,654,871	
	教養娯楽費支出	13,000	12,276	724	
	水道光熱費支出	1,170,000	1,266,720	△96,720	
	消耗器具備品費支出	3,314,000	2,230,296	1,083,704	
	消耗品費支出	2,124,000	1,203,216	920,784	
	器具什器費支出	1,190,000	1,027,080	162,920	
	保険料支出	336,000	294,972	41,028	
	賃借料支出	1,458,000	963,612	494,388	
	諸謝金費支出	4,754,000	4,049,798	704,202	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)令和6年04月01日 (至)令和7年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
支出	旅費交通費支出	377,000	242,648	134,352	
	役職員旅費	377,000	242,648	134,352	
	印刷製本費支出	830,000	342,775	487,225	
	修繕費支出	315,000	80,905	234,095	
	通信運搬費支出	1,945,000	1,222,342	722,658	
	会議費支出	93,000	38,000	55,000	
	広報費支出	1,166,000	1,008,324	157,676	
	業務委託費支出	2,535,000	3,534,790	△999,790	
	手数料支出	438,000	360,446	77,554	
	租税公課支出	1,132,000	1,198,550	△66,550	
	援護費・見舞金費支出	400,000	30,000	370,000	
	雑支出	497,000	241,675	255,325	
	雑支出	497,000	241,675	255,325	
	事務費支出	591,000	312,760	278,240	
	福利厚生費支出（事務費）	23,000	42,310	△19,310	
	研修研究費支出（事務費）	40,000	21,400	18,600	
	通信運搬費支出（事務費）	219,000	44,450	174,550	
	会議費支出（事務費）	159,000	76,000	83,000	
	業務委託費支出（事務費）	0	0	0	
	手数料支出（事務費）	0	0	0	
	渉外費支出（事務費）	50,000	34,800	15,200	
	諸会費支出（事務費）	100,000	93,800	6,200	
	分担金支出	2,346,000	2,620,861	△274,861	
	分担金支出	2,346,000	2,620,861	△274,861	
	助成金支出	15,496,000	12,748,920	2,747,080	
	助成金支出	15,496,000	12,748,920	2,747,080	
	負担金支出	230,000	220,000	10,000	
	負担金支出	230,000	220,000	10,000	
	事業活動支出計(2)	61,830,000	54,363,106	7,466,894	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,484,000	△5,334,746	△5,149,254	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	1,000,000	984,500	15,500	
	器具及び備品取得支出	1,000,000	984,500	15,500	
	施設整備等支出計(5)	1,000,000	984,500	15,500	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,000,000	△984,500	△15,500	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	5,000,000	3,860,000	1,140,000	
	高齢者福祉基金積立資産取崩収入	5,000,000	3,860,000	1,140,000	
	高齢者福祉基金積立預金（普通）	5,000,000	3,860,000	1,140,000	
	その他の活動収入計(7)	5,000,000	3,860,000	1,140,000	
	支出				
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,000,000	3,860,000	1,140,000	
予備費支出(10)		30,585,587	—	29,585,587	
		△1,000,000			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△36,069,587	△2,459,246	△33,610,341	

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 資金収支計算書

(自)令和6年04月01日 (至)令和7年03月31日

法 人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
 事 業：社会福祉事業

3 / 3

(単位：円)

勘 定 科 目	予 算 (A)	決 算 (B)	差 異 (A-B)	備 考
前期末支払資金残高(12)	36,069,587	36,069,587	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	33,610,341	△33,610,341	

器具及び備品取得支出へ流用

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和6年04月01日 (至) 令和7年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

1 / 3

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	会費収益	2,865,700	2,957,530	△91,830
	正会費収益	2,706,700	2,805,530	△98,830
	賛助会費収益	159,000	152,000	7,000
	寄附金収益	1,103,018	1,085,802	17,216
	寄附金収益	1,103,018	1,085,802	17,216
	経常経費補助金収益	12,652,159	11,733,476	918,683
	市区町村補助金収益	3,688,190	2,395,743	1,292,447
	横浜市補助金収益	3,688,190	2,395,743	1,292,447
	市社協補助金収益	4,006,600	4,327,037	△320,437
	共同募金配分金収益	4,957,369	5,010,696	△53,327
	一般募金配分金収益	3,219,074	3,112,082	106,992
	年末たすけあい配分金収益	1,723,295	1,878,614	△155,319
	たすけあい福祉資金配分金収益	15,000	20,000	△5,000
	収益			
	受託金収益	30,225,667	29,618,963	606,704
	市区町村受託金収益	15,716,056	15,376,262	339,794
	横浜市受託金収益	15,716,056	15,376,262	339,794
	都道府県社協受託金収益	5,550,000	5,519,000	31,000
	神奈川県社協受託金収益	5,550,000	5,519,000	31,000
	市社協受託金収益	8,959,611	8,723,701	235,910
	事業収益	168,480	209,290	△40,810
	利用料収益	168,480	209,290	△40,810
	負担金収益	1,487,640	1,056,762	430,878
	負担金収益	1,487,640	1,056,762	430,878
	利用料等負担金収益	61,578	64,612	△3,034
	負担金収益	1,426,062	992,150	433,912
	その他の収益	25,000	0	25,000
	受入研修費収益	25,000	0	25,000
	サービス活動収益計(1)	48,527,664	46,661,823	1,865,841
費用	人件費	21,342,436	21,040,623	301,813
	役員報酬	0	111,000	△111,000
	職員給料	6,232,280	6,449,100	△216,820
	職員俸給	4,615,200	4,482,900	132,300
	職員諸手当	1,308,730	1,615,910	△307,180
	通勤手当	308,350	350,290	△41,940
	職員賞与	1,729,932	1,691,351	38,581
	非常勤職員給与	11,801,519	11,069,862	731,657
	法定福利費	1,578,705	1,719,310	△140,605
	事業費	17,118,129	13,160,252	3,957,877
	教養娯楽費	12,276	12,276	0
	水道光熱費	1,266,720	940,591	326,129
	消耗器具備品費	2,230,296	1,341,399	888,897
	消耗品費	1,203,216	1,049,019	154,197
	器具什器費	1,027,080	292,380	734,700
	保険料	294,972	285,541	9,431
	賃借料	963,612	987,424	△23,812
	諸謝金費	4,049,798	2,483,786	1,566,012
	旅費交通費	242,648	265,522	△22,874
	役職員旅費	242,648	265,522	△22,874
	印刷製本費	342,775	223,995	118,780

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和6年04月01日 (至) 令和7年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
費用	修繕費	80,905	16,722	64,183
	通信運搬費	1,222,342	1,791,936	△569,594
	会議費	38,000	41,030	△3,030
	広報費	1,008,324	877,970	130,354
	業務委託費	3,534,790	2,324,082	1,210,708
	手数料	360,446	352,003	8,443
	租税公課	1,198,550	1,171,900	26,650
	援護費・見舞金費	30,000	40,000	△10,000
	雑費	241,675	4,075	237,600
	雑費	241,675	4,075	237,600
	事務費	312,760	256,202	56,558
	福利厚生費（事務費）	42,310	30,480	11,830
	研修研究費（事務費）	21,400	21,556	△156
	通信運搬費（事務費）	44,450	85,504	△41,054
	会議費（事務費）	76,000	4,362	71,638
	業務委託費（事務費）	0	0	0
	手数料（事務費）	0	0	0
	渉外費（事務費）	34,800	21,500	13,300
	諸会費（事務費）	93,800	92,800	1,000
	分担金費用	2,620,861	2,158,107	462,754
	分担金費用	2,620,861	2,158,107	462,754
	助成金費用	12,748,920	11,857,376	891,544
	助成金費用	12,748,920	11,857,376	891,544
	負担金費用	220,000	150,000	70,000
	負担金費用	220,000	150,000	70,000
	減価償却費	262,180	152,580	109,600
	サービス活動費用計(2)	54,625,286	48,775,140	5,850,146
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△6,097,622	△2,113,317	△3,984,305
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	35,566	18,568	16,998
	その他のサービス活動外収益	465,130	506,569	△41,439
	雑収益	465,130	506,569	△41,439
	サービス活動外収益計(4)	500,696	525,137	△24,441
費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	500,696	525,137	△24,441
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△5,596,926	△1,588,180	△4,008,746
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・処分損	1	0	1
	器具及び備品売却損・処分損	1	0	1
	特別費用計(9)	1	0	1
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1	0	△1
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△5,596,927	△1,588,180	△4,008,747
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額(12)	36,837,250	35,476,898	1,360,352
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	31,240,323	33,888,718	△2,648,395
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 事業活動計算書

(自) 令和6年04月01日 (至) 令和7年03月31日

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
の部	その他の積立金取崩額(16)	3,860,000	2,948,532	911,468
	高齢者福祉基金積立取崩額	3,860,000	2,948,532	911,468
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	35,100,323	36,837,250	△1,736,927

法人運営及び区社協実施事業拠点区分 貸借対照表

令和7年03月31日現在

法 人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事 業：社会福祉事業

1 / 1
(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	40,039,881	42,369,985	△2,330,104	流動負債	6,429,540	6,300,398	129,142
現金預金	38,544,938	40,505,293	△1,960,355	事業未払金	4,760,625	4,177,521	583,104
事業未収金	10,310	115,000	△104,690	その他の未払金	1,668,915	2,122,877	△453,962
未収金	1,380,960	1,650,620	△269,660	預り金	0	0	0
立替金	0	0	0	仮受金	0	0	0
前払費用	103,673	99,072	4,601	負債の部合計	6,429,540	6,300,398	129,142
仮払金	0	0	0	純資産の部			
固定資産	88,475,262	91,612,943	△3,137,681	基本金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	その他の積立金	83,985,280	87,845,280	△3,860,000
定期預金	3,000,000	3,000,000	0	福祉基金積立金	47,602,000	47,602,000	0
その他の固定資産	85,475,262	88,612,943	△3,137,681	高齢者福祉基金積立金	36,383,280	40,243,280	△3,860,000
器具及び備品	1,489,982	767,663	722,319	次期繰越活動増減差額	35,100,323	36,837,250	△1,736,927
福祉基金積立資産	47,602,000	47,602,000	0	(うち当期活動増減差額)	△5,596,927	△1,588,180	△4,008,747
高齢者福祉基金積立資産	36,383,280	40,243,280	△3,860,000	純資産の部合計	122,085,603	127,682,530	△5,596,927
資産の部合計	128,515,143	133,982,928	△5,467,785	負債及び純資産の部合計	128,515,143	133,982,928	△5,467,785

財産目録
令和7年03月31日現在

別紙4

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業：法人全体

1 / 1
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	横浜銀行県庁支店・ゆうちょ銀行	—	運転資金として	—	—	38,544,938
事業未収金		—	あんしんセンター利用料	—	—	10,310
未収金		—	サービス区分間繰入繰出し等	—	—	1,380,960
立替金		—		—	—	0
前払費用		—	保険料	—	—	103,673
仮払金		—		—	—	0
流動資産合計						40,039,881
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金	横浜銀行県庁支店	—		—	—	3,000,000
基本財産合計						3,000,000
(2) その他の固定資産						
器具及び備品	事務所用看板 他	—		4,236,820	2,746,838	1,489,982
福祉基金積立資産	横浜銀行県庁支店・野村証券	—		—	—	47,602,000
高齢者福祉基金積立資産	横浜銀行県庁支店	—		—	—	36,383,280
その他の固定資産合計						85,475,262
固定資産合計						88,475,262
資産合計						128,515,143
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	職員雇用（第4四半期）等	—		—	—	4,760,625
その他の未払金	サービス区分間繰入繰出し等	—		—	—	1,668,915
預り金		—		—	—	0
仮受金		—		—	—	0
流動負債合計						6,429,540
固定負債合計						0
負債合計						6,429,540
差引純資産						122,085,603

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券等一償却原価法(定額法)
- ・上記以外の有価証券で時価のあるもの一決算日の市場価格に基づく時価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産(リース資産を除く)一定額法による減価償却の方法
- ・無形固定資産(リース資産を除く)一残存価額を0円とした定額法による減価償却を実施している。
- ・リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

- ・当法人は、消費税等の会計処理として、税込方式による。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

該当なし

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式)

当法人では、社会福祉事業のみであるため作成していない。

(2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式)

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、拠点区分が一つのため作成していない。

(4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。

(5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式)

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア 法人運営及び区社協実施事業拠点(社会福祉事業)

法人運営

ボランティアセンター事業

地区社協活動支援事業

福祉保健活動拠点運営

共同募金配分事業

善意銀行運営

権利擁護事業

移動情報センター事業

福祉活動推進事業

中区社協助成金配分事業

福祉基金

高齢者福祉基金

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	4,236,820	2,746,838	1,489,982
合 計	4,236,820	2,746,838	1,489,982

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第243回神奈川県債10年債	23,000,000	21,791,143	△1,208,857
合 計	23,000,000	21,791,143	△1,208,857

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

令和 7 年度 事業計画



社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

令和7年度 中区社会福祉協議会 事業計画目次

令和7年度 中区社会福祉協議会 事業推進方針	49
------------------------	----

I みんなで支えあう地域づくりのために

1 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進	51
2 地区社協活動への支援	51
3 生活支援体制整備事業	52
4 地域ケアプラザとの連携・支援	53
5 中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！の推進・策定	53
6 各種助成金	54
7 企業や社会福祉法人など多様な主体との連携	54

II ボランティア活動の活性化、福祉教育の推進

1 ボランティアセンターの運営	54
2 福祉教育の推進	55
3 災害ボランティア活動への取組	56
4 善意銀行の運営	56
5 中区福祉保健活動拠点 なかふくの運営	56

III 福祉ニーズを持つ人や団体への支援

1 あんしんセンターの運営	57
2 移動情報センター事業	57
3 生活福祉資金貸付事業	58
4 小災害見舞金	58
5 各団体と連携した取組	58

IV 法人運営

1 福祉の啓発・広報活動	59
2 相談・苦情・ご意見	59
3 本会の運営基盤の強化	59
4 5団体事務の運営	60

《本書の構成》

事業計画の各項目については「第4期中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！」のどの区分に該当するのかについて、以下の番号で表示します。

〔サービス区分・予算額：財源 R7 予算額（R6 予算額）〕

計画推進の柱 I 見守り力を高める「えん結び」 II 健康づくりの「元気いっぱい」

地域活動を推進する3つの土台 ①人財 ②交流 ③情報

また重点取組に該当する項目には**重点**と表示します。

令和7年度 中区社会福祉協議会 事業推進方針

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、地域での福祉活動もコロナ前と同じように動いています。むしろ、継続的に行ってきた事業の見直し、担い手も参加者も参加しやすい活動方法の工夫が定着していき、効果を出している地区も出てきています。

しかし、新たな担い手の不足、高齢者等の参加意欲が低下している現状は続いています。地域と関係機関の連携を生かし、福祉活動の参加意識を促し、担い手を広げていく工夫を地域住民が発見できるよう地域福祉活動の支援を進めていきます。

5年1期で進められている中区地域福祉保健計画「中なかいいネ！」は第4期5年目最終年に入ります。本会は、区役所、地域ケアプラザなどの支援機関と協働して地域、福祉活動を支援し、第4期計画の推進とともに、第5期計画の策定に力を入れていきます。

また、本会としては、一人ひとりの困りごとを地域と一緒に解決し、社会福祉協議会の基本的な役割である「身近な地域でつながり支えあう地域づくり」を地区社協とともに広めていきます。その中で、社協事業が、区民により広く、利用してもらいやすくするために、区社協、地区社協が身近な相談窓口になるような事業に力を入れていきます。

なお、震災、感染症など様々な課題が起きている今日だからこそ、区民の期待、信頼に応えられるように、適正な業務執行を踏まえつつ現状に即した業務に取り組みます。また、近年窓口で問題となる「カスタマーハラスメント」に関しても予防、研修をすすめ、「風通しのよい環境づくり」を進めます。

【重点取組】

1 「身近な地域のつながり・支えあい」活動の推進

職員全員が「身近な地域でつながり支えあう」視点を持ち、困りごとを抱えた人を地域で支える仕組みづくりを進めるために、区社協に寄せられる困りごと相談が地域で進めている福祉活動に結びつくような調整に力を入れていきます。

そのためにも、地域ケアプラザとは、日頃の連携に加え、地域ケア会議や包括カンファレンス等へ積極的に参加して、対象者の早期発見・早期対応に努めます。

2 地区社協活動の推進

担い手が増えていく工夫を地区社協とともに考え、多くの住民が地域福祉活動に参加できる環境づくりを進めていきます。

区域では地区社協実務担当者の会議、研修をさらに増やし、実務担当者が他の地区社協から運営、事業を学ぶ中で、自分の地区社協に持ち帰り、事業の進め方の工夫をしていただく支援をします。

地域では地区担当職員が地区社協の会議等に参加し、地域の困りごとや研修、助成金といった相談を受ける中で地域に寄り添った支援を行っていきます。

3 地域福祉保健計画の推進・策定

令和8年度からスタートする第5期計画策定の最終年になります。区域計画は前年度行ったグループインタビューや各種会議で聞き取った内容をもとに推進会議で取りまとめます。

地区別計画は各地区の手法に応じてできるだけ多くの地域住民が策定に関わることで、自分たちの計画とじてもらえるような策定方法で進めていきます。

計画策定は出来上がった計画も大事ですが、策定する経過がより地域の力となります。この計画策定で、区役所、区社協、地域ケアプラザ、住民が地域に対して同じ目標を持てる場を大事に作っていきます。

4 困りごとへの対応

移動情報センター、ボランティアセンター、あんしんセンターの推進にあたっては、相談に対応するとともに、関係機関や地域の見守り活動などと連携し、利用者の生活を支えるよう地域での支えあいを図ります。

食支援事業では寄付食品を活用し、民生委員、支援機関と連携しながら生活の困りごとへの対応を図るとともに子ども食堂、地域活動の支援につなげる取組を進めます。

相談を受けとめることも大事ですが、事務所で待つ事だけでなく、それぞれの現場に出ていき、ニーズ、資源を拾っていく積極的な困りごとの対応を進めていきます。

5 コンプライアンスの取組強化

区民からの信頼をさらに得ていくために、一人ひとりが適正な業務執行に取り組み、規定等に即して対応します。また、「なんか変!」「まいった」を放置しない職場内ルールを徹底します。

また、近年窓口で問題となる「カスタマーハラスメント」に関しても予防、研修をすすめ、「風通しのよい環境づくり」を進めます。

6 人材育成

地域支援を進めていくために、地域、支援機関からの相談に的確に対応ができ、地域のニーズをスムーズに地域、支援機関につなげることでできる職員の育成に取り組みます。

そのために職場内で地域支援の力をつけるために、毎朝行う「地域状況ミーティング」毎月行う「地域カンファレンス」を続けて、職員の業務能力向上を組織全体で進めます。

「第4期中区地域福祉保健計画 中なかいいネ!」と連動して事業を進めていきます

〈活動の2本の柱〉

・推進の柱Ⅰ 見守り力を高める「えん結び」

お互いに関心を持ち、みんなで暮らしの困りごとの解決に取り組みましょう

・推進の柱Ⅱ 健康づくりの「元気いっぱい」

みんなでこころとからだの健康づくりに取り組みましょう

〈地域活動を推進する3つの土台〉

・仲間を増やす**人財** 困りごとの解決に向けて協働する人財を育成・発掘します

・**交流**することで**気づく** 周りの人に関心を持ち、他の団体の活動趣旨や困りごとに気づきます

・動機づけとなる**情報** 暮らし続けるためにそのまちなことを知ります

I みんなで支えあう地域づくりのために

1 身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業の推進 **重点**

〔サービス区分・予算額：共同募金配分事業 120（180）千円〕

誰もが支え合う、地域に共に生活する、地域住民としてつながることで安心して暮らせるために、住民の皆さんとともに進めます。

顔の見える関係が広がることで地域で見守りや支えを必要とする方や、制度の狭間で支援に結びついていない人など、様々な生活課題を抱えている人たちが深刻な状況になる前に地域住民が気づき、見守りあいや支えあえる地域づくりを進めます。そのために、地区社協、地域ケアプラザや区役所等の関係機関と本事業の考え方の理解をともに深め、地域課題に沿った取組を行います。

また、これらの取組を進めていく上で、本会全職員は本会が実施する全ての業務が地域づくりにつながり互いに関係し合っているという共通認識を持ち、一丸となって推進していきます。

（１）食支援を通した支えあいの仕組みづくり **重点** I ①・I ③

生活困窮等により食の支援が必要な方々に食料等を提供し自立の支援をします。また、区役所、地域ケアプラザ、民生委員等の相談・支援機関等からの依頼に対し、支援が必要な世帯（個人）との関係づくりのきっかけとして食支援を活用いただけるよう推進します。

食支援事業を通して、生活全般の困りごとを把握し、必要に応じて関係機関や地域につながります。

（２）子どもの居場所の情報収集および活動支援

区内にある子どもの居場所に関する調査を行います。また、「中区子ども食堂ネットワーク」の事務局として、年２回程度会議を開催し、子ども食堂（居場所）に関わる団体間の情報共有や課題等を検討する意見交換の他、地域への周知についても検討していきます。

2 地区社協活動への支援 **重点**

〔サービス区分・予算額：法人運営、地区社協活動支援事業、共同募金配分事業 5,080（5,065）千円〕

地区社協の目的である「一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり」を目指して、分科会、研修会の実施、また助成金の交付等を行うとともに、職員が各地区社協を担当し、地区社協の活動を支援します。

コロナ禍を経て新しい生活様式に対応した方法によって、これまで地域で取り組んできた活動が継続されるための検討と実施を引き続き地区社協の皆さんとともに進めます。また、様々な人や団体が地区社協活動につながる工夫についても、地区社協の皆さんと考えていきます。

（１）地域見守り活動の支援 I ②

ひとり暮らし高齢者等が地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域での見守りを進める仕組みづくりを進めます。また、その一環として“みまもり安心グッズ「おふくろさん」”を地区社協、民生委員・児童委員、自治会町内会協働でひとり暮らし高齢者等に配付します。

（２）各地区社協活動の情報発信 I ③・II ③

各地区社協で取り組まれている地域活動情報を本会のホームページや広報紙等で広く発信します。また各地区社協の活動内容が地区の住民に伝わるように、広報紙（地区社協だより

等) づくりや周知方法について支援します。

(3) 区社協分科会・実務担当者会議の実施 I ③・II ③

13 地区社協の会長が参加する分科会及び事務局長等実務担当者による会議を開催し、各地区社協活動の情報交換、福祉課題の検討等を行います。

・実施回数 年6回(奇数月に開催)

(4) 地区社協研修会の実施 I ②・I ③・II ②・II ③

地区社協関係者を対象に、地区社協の役割や機能について、また市内外の先駆的事例を学ぶ研修を行います。

(5) 区社協活動助成金等の交付 **重点** I ①・I ②・I ③・II ①・II ②・II ③

地区社協の運営と活動の推進を目的として各種助成金等を交付します。

①地区社協活動運営費 1 地区: 50,000 円

②地区社協活動助成金(共同募金配分金) 1 地区: 上限 220,000 円

③地区社協活動助成金(世帯会費還元金) 1 地区: 世帯会費納入額の 30%

3 生活支援体制整備事業

[サービス区分・予算額: 福祉活動推進事業 200(200) 千円]

「高齢者一人ひとりができることを大切にしながら暮らし続けるために多様な主体が連携・協力する地域づくり」を目指して、区役所、地域ケアプラザ、関係機関等と連携を図り、多様な主体が連携、協力する地域づくりに取り組みます。

(1) 協議体の開催 I ①・I ②

関係機関をはじめ住民主体の活動団体やNPO法人、企業・商店、社会福祉法人等多様な主体が情報共有や地域課題の検討を行い、必要な社会資源の創出等に取り組むための協議体を開催します。

また、主に地域ケアプラザエリアや連合エリアを単位として実施されている協議体に、必要に応じて本会職員(第1層生活支援コーディネーター等)が参加します。

(2) 第2層生活支援コーディネーターとの連携

日常生活圏域を活動エリアとする地域ケアプラザの第2層生活支援コーディネーターと連携しながら、一体的に地域支援に臨みます。

また、情報提供や研修の実施等を通じて第2層生活支援コーディネーターを支援します。

(3) 生活支援コーディネーター連絡会の開催 I ①・I ②・I ③

区域・日常生活圏域の情報や課題を共有し、地域の状況に合わせ生活支援・介護予防等に関する地域活動を推進するため、生活支援コーディネーター、区役所、区社協による連絡会を開催し、一体的な地域支援に向けて連携を進めます。

(4) 生活支援・介護予防サービスの充実 II ②

高齢者の個々の生活ニーズや介護予防に焦点をあてた地域づくりを進めるために、住民主体の活動団体をはじめ、NPO法人・企業など、多様な主体による必要な活動・サービスが展開できるよう支援します。

4 地域ケアプラザとの連携・支援 **重点**

〔サービス区分・予算額：福祉活動推進、共同募金配分事業 92（361）千円〕

住民にとって身近な福祉の相談窓口である地域ケアプラザとは、5職種会議や定例カンファレンスに参加する事により連携を深め、一体的に地域支援を進めます。

また、それぞれが持つ情報を共有し、福祉教育、権利擁護事業や障害に関する啓発等について、相互に協力しながら地域展開を図ります。

（１）地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催 I ①・I ②・I ③

地域活動・交流コーディネーターは全世代を対象として支えあいのまちづくりを進めていますが、本会では各地域ケアプラザの地域活動・交流コーディネーターがこれまで以上に活動しやすい環境づくりを目指して、次の取組を行います。

①地域活動・交流コーディネーター連絡会の開催

区域・日常生活圏域の情報を共有し、地域の実情に合った福祉保健活動を推進するとともに、地域支援に関わる職員のスキルアップ等を図るために、地域ケアプラザ・区役所・区社協や関係機関職員等による連絡会を開催し、一体的な地域支援に向けて連携を進めます。

②研修会等の実施

地域活動・交流コーディネーターが業務をより効果的に進めていくためのスキル取得・知識向上を目的として、研修等を実施します。また、生活支援コーディネーター、本会職員等が合同で参加する機会も設け、お互いの取組や課題の共有を行い、連携を進めます。

（２）関連会議への参加 I ②・I ③

地域ケアプラザや関係機関等との連携を進めるとともに、地域支援についての具体的な情報交換や支援方針の共有を目的として、関連の会議に参加します。

・中区施設長会議、社会福祉職会議、地域包括支援センター連絡会、地域ケア会議等

5 中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！の推進・策定 **重点**

〔サービス区分・予算額：共同募金配分事業 700500 千円〕

本会が取りまとめる中区地域福祉活動計画と一体的に策定した第4期「中区地域福祉保健計画 中なかいいネ！」について、計画の柱立てに沿った取組の推進、地区別計画の支援を行います。また、第4期計画の推進に加え、第5期計画（令和8年度～）の策定の最終年として、地域住民、区役所、地域ケアプラザと協力しながら進めます。

（１）第4期計画の推進

計画の推進を目的に「中なかいいネ！推進会議」を開催します。また、活動発表会等の開催を通して、計画の周知に取り組みます。地区別計画の推進・策定に向けては、区役所、地域ケアプラザと地域支援チームを構成し、各地区別計画推進会議を支援します。地域支援チームでは、地区の情報共有、支援方法等の検討、振り返り等を行います。

（２）計画の進捗確認・振り返り

第4期計画最終年として、地域住民、区役所、地域ケアプラザとともに、計画の取組状況の進捗確認、振り返り、課題整理等を行います。

(3) 第5期計画の策定

第5期計画（区全体計画および各地区別計画）の策定に向け、地域住民、区役所、地域ケアプラザと連携・協力し、計画づくりを進めます。

6 各種助成金

〔サービス区分・予算額：地区社協活動支援事業、共同募金配分事業、善意銀行運営、中区社協助成金配分事業
11,082（11,136）千円〕

より豊かな市民社会の実現のために、市民の自発性のもと行われる非営利な地域福祉推進事業や障害福祉推進事業、並びに高齢者を見守り支えあえるまちづくりを目指して、地域で高齢者を支援する活動に対して各種助成金を配分します。

(1) なかくふれあい助成金 I①・I②・II①・II②

主に中区内で進められている身近な地域の支えあい活動や障害当事者活動の継続実施を支援し、さらに新たな課題に対応する住民主体の活動を促進するため「なかくふれあい助成金」制度を運営します。

(2) 中区社会福祉協議会助成金

障害当事者団体、及び地域活動ホーム、地域活動支援センター、グループホーム等へ備品の購入、または設備等の設置、修理にかかる経費を助成します。

(3) 高齢者福祉基金助成金 I①・I②・II①・II②

主に中区内で進められている高齢者支援の活動や取組を支援していくため「中区高齢者福祉基金助成金」の原資を活用した団体助成を行います。助成にあたっては各地区社会福祉協議会との連携を要件のひとつにする等、地域全体で高齢者を見守る体制づくりを進めます。

7 企業や社会福祉法人など多様な主体との連携 I①・II①

多様な主体の参加による地域支援を進めていくため、特に企業や社会福祉法人の皆さんがそれぞれの長を活かしながら身近なエリアで役割を果たせるよう、支援を行います。

II ボランティア活動の活性化、福祉教育の推進

1 ボランティアセンターの運営

〔サービス区分・予算額：善意銀行運営、福祉保健活動拠点運営 64（16,514）千円〕

※ 「5 中区福祉保健活動拠点なかふくの運営」を含まず

福祉・保健活動の担い手であるボランティアの育成・支援、ボランティア団体の活動支援を行います。また、多くの区民がボランティア活動に関心を持ち、ボランティア活動への参加につながる取組を行います。

(1) 中区ボランティアセンターの運営 I①・I③・II①・II③

① ボランティアに関する相談・紹介業務

ボランティアに関する様々な相談に対応します。また、地域や関係機関等へ出向き、相談を受けやすい関係づくりを進めます。相談を通じて、新たな人材の発見や地域課題の解決に結び付けます。

②ボランティアに関する情報の提供

中区ボランティア連絡会と協働でボランティア募集や講座情報等を掲載したボランティア情報紙を発行し、ボランティア登録者への送付や区民利用施設に配架します。また、本会ホームページや拠点内に設置した情報コーナー等を活用した情報提供を行います。

③ボランティア活動の支援

活動の継続や、他機関・団体との連携を目的に、ボランティア交流会等をはじめとした情報交換や研修等の機会を提供します。また、ボランティア活動者等が安心して活動ができるよう、ボランティア活動保険・行事用保険の受付を行います。

④ボランティア受入状況の把握

関係機関や過去にボランティア派遣依頼があった団体等を訪問・ヒアリングをすることで、地域で求められているボランティア活動の状況を把握します。

(2) ボランティアの育成・支援 I ①・I ②・II ①・II ②

①初めてボランティアをする人を対象とした事業の実施

「ちょっとだけボランティア・プロジェクト」の開催等、初めてボランティアをする人(学生含め)でも参加しやすいボランティア活動を提供します。また、学生との繋がりを図るため、夏休み期間に学生を対象とした清掃ボランティア活動を実施します。

②ボランティア同士の交流の場の提供、登録者向けボランティア講座の開催

ボランティアセンター登録者対象にボランティア同士が繋がりを深め、今後の活動に活かしていけるように交流の場を提供します。また、活動に繋げるための講座を開催します。

(3) 中区ボランティア連絡会の活動支援

ボランティア連絡会定例会の開催や事業実施等を支援します。

(4) ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンターの適正な運営を図ることを目的に、ボランティアセンター事業の計画並びに進行管理、善意銀行寄託金の配分等を審議する場として運営委員会を開催します。

・実施回数 年3回

2 福祉教育の推進

〔サービス区分・予算額：ボランティアセンター事業 80 (70) 千円〕

思いやりや助けあいの大切さが多くの人々に理解されるよう、学校や地域、企業等を対象に、福祉に関する学びや理解を深める取組を行います。

(1) 福祉教育の相談調整・支援 I ①・II ①

学校や企業での福祉教育の企画及び実施について相談受付、講師の調整・紹介・派遣及び、教材・機材の貸出等を行います。

(2) 福祉教育体験講座 I ①・I ②

区内在学・在住の小・中学生を対象に、拠点登録団体や区内ボランティアグループ、福祉施設と協働し、障害者理解・国際理解を目的に、福祉教育体験講座を実施します。

(3) 福祉教育用福祉用具の整備 I ①・I ③

福祉教育への活用を目的に福祉用具・機材の保守整備を行うとともに、必要に応じて購入し、充実を図ります。

3 災害ボランティア活動への取組 **重点**

〔サービス区分・予算額：ボランティアセンター事業 105（303）千円〕

災害ボランティア連絡会と協働し、災害発生時の中区災害ボランティアセンターの設置・運営、及び平常時からの災害ボランティアの普及・啓発等を目的とする取組を行います。

（１）災害ボランティア連絡会の定例開催 I ①・I ③

中区災害ボランティア連絡会事務局として、災害ボランティア活動の普及・啓発に協力します。また、区役所や横浜市災害ボランティア支援センター、他区の災害ボランティアセンターとの連携・情報共有を進めます。

（２）災害ボランティア講座・研修の開催 I ①・I ③

災害ボランティア連絡会と協働し、災害ボランティア活動及び減災への啓発を目的として、災害ボランティアに関わる講座・研修を開催します。

（３）災害ボランティアセンター運営訓練の実施 I ①・I ②・I ③

中区の被災を想定し、災害ボランティアセンター設置及び運営に関する訓練を中区災害ボランティア連絡会と連携して行います。

4 善意銀行の運営 I ②・II ②

区民や企業へ金品寄付についての周知を行います。お預かりした金品は区内で地域福祉を推進する活動を行っている施設や団体へ配分します。

5 中区福祉保健活動拠点 なかふくの運営

〔サービス区分・予算額：福祉保健活動拠点運営 15，873 千円〕

中区福祉保健活動拠点なかふくの指定管理者として、地域における区民の自主的な福祉活動又は保健活動のための施設の提供や、福祉・保健活動の担い手であるボランティアの育成・支援を行います。

運営にあたっては基本協定書に基づき、誰もが安心かつ安全に利用できるよう施設管理に取り組みます。

（１）各部屋の貸出 I ②・I ③・II ②・II ③

ボランティア活動団体や当事者団体等が適切に会場を利用できるよう施設を運営します。拠点利用に向けた周知活動にも取り組み、特に稼働率の低い時間帯や点字製作室、対面朗読室・編集室の利用方法については、他機関と連携したPR強化、活用方法の提案を行う等、稼働率向上を目指します。

（２）メールボックス、ロッカーの貸出

拠点登録団体の事務作業・情報交換等を円滑に推進するため、メールボックス及びロッカー

を貸し出します。

(3) 施設・設備の充実

拠点登録団体が使用できるパソコン、コピー機、印刷機やプロジェクター等を備品として揃え、より利用しやすい環境を整備します。

(4) 利用調整会議の開催 I ②・II ②

ボランティア活動の更なる広がりを目指して、貸出の調整・登録団体の交流等の機会として利用団体調整会議を開催します。

Ⅲ 福祉ニーズを持つ人や団体への支援

1 あんしんセンターの運営 **重点** I ①・I ②

〔サービス区分・予算額：権利擁護事業 190 (189) 千円〕

日常的な金銭や財産関係書類の管理に不安がある高齢者や障害のある方を対象に、生活や金銭管理などの相談に応じ、契約に基づきサービスの提供を行います。

区内の地域包括支援センター等と連携しながら、対象者の増加や多様化に対応するため、権利擁護や成年後見制度等の周知や円滑な利用促進を目的に研修会等を実施します。また、横浜生活あんしんセンター（横浜市社協）と連携し、市民後見サポートネットを開催します。

2 移動情報センター事業 **重点**

〔サービス区分・予算額：移動情報センター事業、ガイドボランティア事業 12,149 (12,804) 千円〕

移動に困難を抱える障害者等からの相談に応じて、支援制度のご案内や、サービス事業者等（移動支援事業所、タクシー事業者、地域のボランティア等）の紹介、コーディネートを行います。

(1) 相談窓口の運営 I ②・I ③

通学、通所、その他移動に関する相談に応じ、移動の制度についての情報提供や移動支援に関する事業所とのコーディネートを行います。

(2) 移動支援に関わる人材育成 I ①・I ③

関連機関と協力し、障害の理解啓発並びにニーズに対応するための移動支援に関わる障害理解啓発講座・登録者向けボランティア講座を開催します。

(3) 広報啓発活動 I ②・I ③

「中区移動情報センター通信」を発行し、学校、地域ケアプラザ、障害者作業所、グループホーム、事業所等、関係団体、地域住民に配布します。

(4) 移動情報センター推進会議の開催 I ②・I ③

障害当事者団体、教育機関、事業所等で構成する推進会議を開催し、事業の現況等に関する意見交換を行い、事業の推進を図ります。

(5) ガイドボランティア事務取扱 I ①

障害のある方の外出付き添いボランティアに対し奨励金が支払われる「横浜市ガイドボラ

ンティア事業」の事務取扱を行います。

3 生活福祉資金貸付事業

〔サービス区分・予算額：生活福祉資金貸付事務 5,550 (5,519) 千円〕

低所得者や高齢者、障害者の生活を経済的に支え、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的に資金の貸付と相談支援を行います。

(1) 生活福祉資金貸付 I ①・I ③

低所得者世帯や高齢者世帯、障害者世帯を対象に、生活の自立を目的とした貸付事業を行います。借受世帯の状況把握をすることで、貸付金の返済が滞納しないよう連絡調整等を行います。また、新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付においては、償還に向けて、借受世帯の相談に寄り添って支援します。

(2) 総合支援資金貸付 I ①・I ③

中区生活困窮者自立相談支援機関及び関係機関と連携し、失業等により生活に困難を抱えている方を対象として、生活の立て直しや経済的自立等を図ることを目的に貸付を行います。

(3) 臨時特例つなぎ資金 I ①・I ③

中区生活支援課及び関係機関と連携し、離職者を支援するための公的給付制度（失業等給付、住宅確保給付金等）又は公的貸付制度（求職者支援制度等）を申請している住居のない離職者に対して、当該給付、貸付金等の交付を受けるまでの当面の生活費の貸付を行います。

(4) 生活困窮者自立相談支援事業関係機関との連携と協力 I ①・I ③

「生活困窮者自立支援法」を踏まえ、貸付が有効に機能するよう、中区生活困窮者自立相談支援機関及び関係機関と連携を図り、生活支援に取り組みます。

4 小災害見舞金

〔サービス区分・予算額：共同募金配分事業 400 (400) 千円〕

火災、風水害等の災害により住家に被害を受けた罹災世帯に見舞金を支給します。

5 各団体と連携した取組

〔サービス区分・予算額：善意銀行運営、共同募金配分事業 380 (480) 千円〕

区内で活動されている各団体に対して、活動における知識習得、情報交換、取組の充実、連携強化を目的に、連絡会の開催等を行います。

(1) 中区老人クラブ連合会との連携 I ①・II ①

区内老人クラブ関係者と地域の高齢者を支援する人々が一堂に会し、表彰や活動発表を行う中区老人福祉大会の共催等、活動を支援します。

(2) 中区障害者団体連絡会等障害団体との連携 I ①・I ②・I ③

中区障害者団体連絡会（区障連）と協働し、地域交流イベントの実施、障害者施設が作った自主製品の販路拡大に取り組みます。

また、障害者自立支援協議会等会議への参加、障害者後見的支援室との連携を通して、障害者が地域で安心して暮らし続けていくための支援体制づくりに取り組みます。

Ⅳ 法人運営

1 福祉の啓発・広報活動

〔サービス区分・予算額：共同募金配分事業 1,026 (2,320) 千円〕

(1) 第 41 回中区社会福祉大会（社会福祉功労者表彰式）Ⅰ①・Ⅰ②

長年にわたり中区内において社会福祉に功労があった個人・団体の方々に対して、その功績を称え、表彰式を行います。

(2) 区民への情報提供 Ⅰ③・Ⅱ③

広報紙やホームページを通じて、区民への福祉啓発・情報提供を行います。

さらに、広報よこはまなか区版の他、各種イベントへの参加等様々な機会を活用して情報提供に努めます。

- ・広報紙「区社協だより」発行
 - ・区社協ホームページでの情報提供
- 誰もがアクセスしやすく不自由なく利用できるよう、アクセシビリティ対応をします。
- ・広報よこはまなか区版、各種イベントにおける情報提供

2 相談・苦情・ご意見

(1) 相談

本会の業務全般を通して随時相談に対応し、解決手段や適切な情報提供を行います。

(2) 苦情解決

本会の事業やサービスに関するご要望や苦情を受け付け、適切な対応をするとともにサービスの向上を図ります。

(3) 窓口満足度調査

本会の窓口等を利用される方にアンケート調査を行い、結果をもとにサービス改善・向上を図ります。

(4) ご意見箱の設置

館内及び横浜市社協ホームページにご意見箱を設置し、いただいたご意見を事業運営に活かします。

3 本会の運営基盤の強化

(1) 会員活動の活性化 Ⅰ②・Ⅰ③

本会が行う各種事業の実施体制を強化することを目的として、部会、分科会により会員相互が連携し区内における課題把握と解決に取り組みます。

(2) 職員の育成 **重点**

地域福祉の推進を担う本会職員として「身近な地域でのつながりづくりや支えあい」の必要性を認識し、更なる資質向上を目指します。また、横浜市社協及び他機関が実施する外部研修にも職員を派遣します。

(3) コンプライアンスの推進 **重点**

区民の皆さんからの信頼をより高められるよう、適正な業務執行に取り組み、相談や意見がしやすい「風通しのよい環境づくり」を進めます。

4 5 団体事務の運営 I ①・I ②

下記の福祉関係 5 団体の事務局を担います。

- ・ 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部中区地区委員会
- ・ 中区安全安心推進協会
- ・ 神奈川県共同募金会中区支会
- ・ 中保護司会
- ・ 中区更生保護女性会

令和 7 年度
社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会
収支予算

1	資金収支当初予算書（法人全体）	62
2	資金収支当初予算書（拠点区分別）	63
3	資金収支当初予算内訳書（拠点区分別）	66

法人全体 資金収支当初予算書

令和7年4月

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

1 / 1

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	2,950,000	2,850,000	△100,000	
寄附金収入	1,100,000	1,100,000	0	
経常経費補助金収入	14,342,000	12,826,000	△1,516,000	
受託金収入	31,183,000	30,947,000	△236,000	
事業収入	205,000	155,000	△50,000	
負担金収入	1,202,000	1,322,000	120,000	
受取利息配当金収入	24,000	25,000	1,000	
その他の収入	340,000	190,000	△150,000	
事業活動収入計(1)	51,346,000	49,415,000	△1,931,000	
< 支出 >				
人件費支出	22,394,000	23,315,000	921,000	
事業費支出	20,773,000	17,024,000	△3,749,000	
事務費支出	591,000	546,000	△45,000	
分担金支出	2,346,000	2,387,000	41,000	
助成金支出	15,496,000	15,342,000	△154,000	
負担金支出	230,000	230,000	0	
事業活動支出計(2)	61,830,000	58,844,000	△2,986,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,484,000	△9,429,000	1,055,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
固定資産取得支出	1,000,000	0	△1,000,000	
施設整備等支出計(5)	1,000,000	0	△1,000,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,000,000	0	1,000,000	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
積立資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
その他の活動収入計(7)	5,000,000	5,000,000	0	
< 支出 >				
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,000,000	5,000,000	0	
予備費支出(10)	29,585,587	29,497,000	△88,587	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△36,069,587	△33,926,000	2,143,587	
前期末支払資金残高(12)	36,069,587	33,926,000	△2,143,587	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

拠点区分別 資金収支当初予算書

令和7年4月

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

1 / 3

(単位：円)

勘 定 科 目	前年度予算額	当初予算額	増減	備 考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	2,950,000	2,850,000	△100,000	
正会費収入	2,800,000	2,700,000	△100,000	
賛助会費収入	150,000	150,000	0	
寄附金収入	1,100,000	1,100,000	0	
寄附金収入	1,100,000	1,100,000	0	
経常経費補助金収入	14,342,000	12,826,000	△1,516,000	
市区町村補助金収入	4,107,000	3,339,000	△768,000	
横浜市補助金収入	4,107,000	3,339,000	△768,000	
市社協補助金収入	4,462,000	4,105,000	△357,000	
共同募金配分金収入	5,773,000	5,382,000	△391,000	
一般募金配分金収入	2,993,000	3,000,000	7,000	
年末たすけあい配分金収入	2,580,000	2,182,000	△398,000	
たすけあい福祉資金配分金収入	200,000	200,000	0	
受託金収入	31,183,000	30,947,000	△236,000	
市区町村受託金収入	16,705,000	16,342,000	△363,000	
横浜市受託金収入	16,705,000	16,342,000	△363,000	
都道府県社協受託金収入	5,519,000	5,550,000	31,000	
神奈川県社協受託金収入	5,519,000	5,550,000	31,000	
市社協受託金収入	8,959,000	9,055,000	96,000	
事業収入	205,000	155,000	△50,000	
参加費収入	10,000	10,000	0	
利用料収入	195,000	145,000	△50,000	
負担金収入	1,202,000	1,322,000	120,000	
負担金収入	1,202,000	1,322,000	120,000	
利用料等負担金収入	60,000	60,000	0	
負担金収入	1,142,000	1,262,000	120,000	
受取利息配当金収入	24,000	25,000	1,000	
その他の収入	340,000	190,000	△150,000	
雑収入	340,000	190,000	△150,000	
事業活動収入計(1)	51,346,000	49,415,000	△1,931,000	
< 支出 >				
人件費支出	22,394,000	23,315,000	921,000	
職員給料支出	7,103,000	7,095,000	△8,000	
職員俸給	5,100,000	5,100,000	0	
職員諸手当	1,730,000	1,722,000	△8,000	
通勤手当	273,000	273,000	0	
職員賞与支出	1,810,000	1,930,000	120,000	
非常勤職員給与支出	11,427,000	12,240,000	813,000	
法定福利費支出	2,054,000	2,050,000	△4,000	
事業費支出	20,773,000	17,024,000	△3,749,000	
教養娯楽費支出	13,000	13,000	0	
水道光熱費支出	1,170,000	1,240,000	70,000	
消耗器具備品費支出	3,314,000	1,657,000	△1,657,000	
消耗品費支出	2,124,000	1,177,000	△947,000	
器具什器費支出	1,190,000	480,000	△710,000	

拠点区分別 資金収支当初予算書

令和7年4月

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

2 / 3

(単位：円)

勘定科目		前年度予算額	当初予算額	増減	備考
	保険料支出	336,000	325,000	△11,000	
	賃借料支出	1,458,000	1,168,000	△290,000	
	諸謝金費支出	4,754,000	4,014,000	△740,000	
	旅費交通費支出	377,000	345,000	△32,000	
	役職員旅費	377,000	345,000	△32,000	
	印刷製本費支出	830,000	631,000	△199,000	
	修繕費支出	315,000	330,000	15,000	
	通信運搬費支出	1,945,000	1,481,000	△464,000	
	会議費支出	93,000	104,000	11,000	
	広報費支出	1,166,000	290,000	△876,000	
	業務委託費支出	2,535,000	2,943,000	408,000	
	手数料支出	438,000	324,000	△114,000	
	租税公課支出	1,132,000	1,262,000	130,000	
	援護費・見舞金費支出	400,000	400,000	0	
	雑支出	497,000	497,000	0	
	雑支出	497,000	497,000	0	
	事務費支出	591,000	546,000	△45,000	
	福利厚生費支出（事務費）	23,000	22,000	△1,000	
	研修研究費支出（事務費）	40,000	22,000	△18,000	
	通信運搬費支出（事務費）	219,000	185,000	△34,000	
	会議費支出（事務費）	159,000	167,000	8,000	
	業務委託費支出（事務費）	0	0	0	
	渉外費支出（事務費）	50,000	50,000	0	
	諸会費支出（事務費）	100,000	100,000	0	
	分担金支出	2,346,000	2,387,000	41,000	
	分担金支出	2,346,000	2,387,000	41,000	
	助成金支出	15,496,000	15,342,000	△154,000	
	助成金支出	15,496,000	15,342,000	△154,000	
	負担金支出	230,000	230,000	0	
	負担金支出	230,000	230,000	0	
	事業活動支出計(2)	61,830,000	58,844,000	△2,986,000	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,484,000	△9,429,000	1,055,000	
< 施設整備等による収支 >					
< 収入 >					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >					
	固定資産取得支出	1,000,000	0	△1,000,000	
	器具及び備品取得支出	1,000,000	0	△1,000,000	
	施設整備等支出計(5)	1,000,000	0	△1,000,000	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,000,000	0	1,000,000	
< その他の活動による収支 >					
< 収入 >					
	積立資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
	高齢者福祉基金積立資産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
	高齢者福祉基金積立預金（普通）	5,000,000	5,000,000	0	
	その他の活動収入計(7)	5,000,000	5,000,000	0	
< 支出 >					

拠点区分別 資金収支当初予算書

令和7年4月

法人：社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会

事業：社会福祉事業

拠点：法人運営及び区社協実施事業

3 / 3

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
その他の活動支出計(8)	0	0	0	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	5,000,000	5,000,000	0	
予備費支出(10)	29,585,587	29,497,000	△88,587	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△36,069,587	△33,926,000	2,143,587	
前期末支払資金残高(12)	36,069,587	33,926,000	△2,143,587	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和7年度

1 / 10
(単位：円)

勘定科目		管理運営	各種部会・委員 会	生活福祉資金貸 付等事務	臨時特例つなぎ 資金貸付事業	ボランティアア ンター運営事業	福祉教育事業	地区社協活動支 援事業	福祉保健活動拠 点運営
< 事業活動による収支 >									
< 収入 >									
会費収入		2,850,000	0	0	0	0	0	0	0
正会費収入		2,700,000	0	0	0	0	0	0	0
賛助会費収入		150,000	0	0	0	0	0	0	0
経常経費補助金収入		350,000	0	0	0	0	70,000	650,000	0
市社協補助金収入		350,000	0	0	0	0	30,000	650,000	0
受託金収入		0	0	5,460,000	90,000	0	0	0	16,342,000
市区町村受託金収入		0	0	0	0	0	0	0	16,342,000
横浜市受託金収入		0	0	0	0	0	0	0	16,342,000
都道府県社協受託金収入		0	0	5,460,000	90,000	0	0	0	0
神奈川県社協受託金収入		0	0	5,460,000	90,000	0	0	0	0
事業収入		0	0	0	0	0	0	0	10,000
参加費収入		0	0	0	0	0	0	0	10,000
負担金収入		762,000	0	0	0	0	0	500,000	60,000
負担金収入		762,000	0	0	0	0	0	500,000	60,000
利用料等負担金収入		0	0	0	0	0	0	0	60,000
負担金収入		762,000	0	0	0	0	0	500,000	0
受取利息配当金収入		2,000	0	0	0	0	0	0	1,000
その他の収入		190,000	0	0	0	0	0	0	0
雑収入		190,000	0	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計(1)		4,154,000	0	5,460,000	90,000	30,000	70,000	1,150,000	16,413,000
< 支出 >									
人件費支出		450,000	0	4,000,000	90,000	0	0	0	10,520,000
職員給料支出		0	0	0	0	0	0	0	3,460,000
職員俸給		0	0	0	0	0	0	0	2,500,000
職員諸手当		0	0	0	0	0	0	0	800,000
通勤手当		0	0	0	0	0	0	0	160,000
職員賞与支出		0	0	0	0	0	0	0	960,000
非常勤職員給与支出		450,000	0	3,700,000	90,000	0	0	0	5,200,000
法定福利費支出		0	0	300,000	0	0	0	0	900,000
事業費支出		2,057,000	127,000	930,000	0	105,000	80,000	562,000	5,290,000

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和7年度

2 / 10
(単位：円)

勘定科目		管理運営	各種部会・委員 会	生活福祉資金貸 付等事務	臨時特例つなぎ 資金貸付事業	ボランティアア ンター運営事業	福祉教育事業	地区社協活動支 援事業	福祉保健活動拠 点運営
教養娯楽費支出		13,000	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費支出		400,000	0	0	0	0	0	0	840,000
消耗器具備品費支出		96,000	0	35,000	0	80,000	33,000	10,000	884,000
消耗品費支出		56,000	0	35,000	0	40,000	33,000	10,000	484,000
器具什器費支出		40,000	0	0	0	40,000	0	0	400,000
保険料支出		180,000	0	0	0	0	2,000	0	31,000
賃借料支出		298,000	0	90,000	0	0	0	0	588,000
諸謝金費支出		0	0	338,000	0	0	5,000	0	34,000
旅費交通費支出		216,000	0	2,000	0	0	0	0	45,000
役員員旅費		216,000	0	2,000	0	0	0	0	45,000
印刷製本費支出		200,000	0	0	0	12,000	10,000	0	40,000
修繕費支出		0	0	0	0	0	0	0	300,000
通信運搬費支出		200,000	56,000	356,000	0	10,000	0	22,000	550,000
会議費支出		0	71,000	0	0	0	0	0	24,000
広報費支出		0	0	10,000	0	0	0	0	0
業務委託費支出		234,000	0	80,000	0	0	30,000	500,000	1,124,000
手数料支出		160,000	0	13,000	0	0	0	10,000	20,000
租税公課支出		60,000	0	1,000	0	0	0	20,000	810,000
雑支出		0	0	5,000	0	0	0	0	0
雑支出		0	0	5,000	0	0	0	0	0
事務費支出		520,000	0	2,000	0	0	0	0	15,000
福利厚生費支出（事務費）		0	0	1,000	0	0	0	0	15,000
研修研究費支出（事務費）		18,000	0	1,000	0	0	0	0	0
通信運搬費支出（事務費）		185,000	0	0	0	0	0	0	0
会議費支出（事務費）		167,000	0	0	0	0	0	0	0
渉外費支出（事務費）		50,000	0	0	0	0	0	0	0
諸会費支出（事務費）		100,000	0	0	0	0	0	0	0
分担金支出		845,000	0	528,000	0	0	0	0	588,000
分担金支出		845,000	0	528,000	0	0	0	0	588,000
助成金支出		0	0	0	0	0	0	6,200,000	0
助成金支出		0	0	0	0	0	0	6,200,000	0
事業活動支出計(2)		3,872,000	127,000	5,460,000	90,000	105,000	80,000	6,762,000	16,413,000

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
令和7年度

3 / 10
(単位：円)

勘 定 科 目	管理運営	各種部会・委員 会	生活福祉資金貸 付等事務	臨時特例つなぎ 資金貸付事業	ボランティアセ ンター運営事業	福祉教育事業	地区社協活動支 援事業	福祉保健活動拠 点運営
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	282,000	△127,000	0	0	△75,000	△10,000	△5,612,000	0
＜ 施設整備等による収支 ＞								
＜ 収入 ＞								
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0
＜ 支出 ＞								
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
＜ その他の活動による収支 ＞								
＜ 収入 ＞								
サービス区分間繰入金収入	0	127,000	0	0	0	10,000	5,550,000	0
その他の活動収入計(7)	0	127,000	0	0	0	10,000	5,550,000	0
＜ 支出 ＞								
サービス区分間繰入金支出	697,000	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動支出計(8)	697,000	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△697,000	127,000	0	0	0	10,000	5,550,000	0
予備費支出(10)	9,320,000	0	0	0	0	0	57,000	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△9,735,000	0	0	0	△523,000	0	△119,000	0
前期末支払資金残高(12)	9,735,000	0	0	0	523,000	0	119,000	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0	0

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和7年度

4 / 10
(単位：円)

勘定科目		一般募金配分事業	年末たすけあい配分事業	たすけあい福祉資金	善意銀行運営	権利擁護事業	移動情報センタ一事業	ガイドボランティア事業	被災地支援事業
< 事業活動による収支 >									
< 収入 >									
寄附金収入		0	0	0	1,100,000	0	0	0	0
寄附金収入		0	0	0	1,100,000	0	0	0	0
経常経費補助金収入		3,000,000	2,182,000	200,000	0	0	0	3,339,000	0
市区町村補助金収入		0	0	0	0	0	0	3,339,000	0
横浜市補助金収入		0	0	0	0	0	0	3,339,000	0
共同募金配分金収入		3,000,000	2,182,000	200,000	0	0	0	0	0
一般募金配分金収入		3,000,000	0	0	0	0	0	0	0
年末たすけあい配分金収入		0	2,182,000	0	0	0	0	0	0
たすけあい福祉資金配分金収入		0	0	200,000	0	0	0	0	0
受託金収入		0	0	0	0	45,000	8,810,000	0	0
市社協受託金収入		0	0	0	0	45,000	8,810,000	0	0
事業収入		0	0	0	0	145,000	0	0	0
利用料収入		0	0	0	0	145,000	0	0	0
受取利息配当金収入		1,000	0	0	2,000	0	0	0	1,000
事業活動収入計(1)		3,001,000	2,182,000	200,000	1,102,000	190,000	8,810,000	3,339,000	1,000
< 支出 >									
人件費支出		550,000	0	0	0	0	7,705,000	0	0
職員給料支出		0	0	0	0	0	3,635,000	0	0
職員俸給		0	0	0	0	0	2,600,000	0	0
職員諸手当		0	0	0	0	0	922,000	0	0
通勤手当		0	0	0	0	0	113,000	0	0
職員賞与支出		0	0	0	0	0	970,000	0	0
非常勤職員給与支出		500,000	0	0	0	0	2,300,000	0	0
法定福利費支出		50,000	0	0	0	0	800,000	0	0
事業費支出		2,609,000	30,000	200,000	0	190,000	673,000	3,339,000	492,000
消耗器具備品費支出		408,000	30,000	0	0	26,000	21,000	1,000	0
消耗品費支出		408,000	30,000	0	0	26,000	21,000	1,000	0
保険料支出		18,000	0	0	0	0	1,000	90,000	0
賃借料支出		74,000	0	0	0	28,000	90,000	0	0
諸謝金費支出		392,000	0	0	0	0	5,000	3,092,000	0

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和7年度

5 / 10
(単位：円)

勘定科目	一般募金配分事業	年末たすけあい配分事業	たすけあい福祉資金	善意銀行運営	権利擁護事業	移動情報センター事業	ガイドボランティア事業	被災地支援事業
旅費交通費支出	0	0	0	0	0	10,000	0	0
役員旅費	0	0	0	0	0	10,000	0	0
印刷製本費支出	328,000	0	0	0	0	21,000	0	0
修繕費支出	0	0	0	0	0	15,000	0	0
通信運搬費支出	56,000	0	0	0	0	54,000	70,000	0
会議費支出	0	0	0	0	0	8,000	0	0
広報費支出	280,000	0	0	0	0	0	0	0
業務委託費支出	850,000	0	0	0	0	70,000	20,000	0
手数料支出	3,000	0	0	0	0	26,000	66,000	0
租税公課支出	0	0	0	0	0	370,000	0	0
振替費・見舞金費支出	200,000	0	200,000	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	492,000
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	492,000
事務費支出	0	0	0	0	0	6,000	0	0
福利厚生費支出（事務費）	0	0	0	0	0	6,000	0	0
分担金支出	0	0	0	0	0	426,000	0	0
分担金支出	0	0	0	0	0	426,000	0	0
助成金支出	2,170,000	1,900,000	0	2,200,000	0	0	0	0
助成金支出	2,170,000	1,900,000	0	2,200,000	0	0	0	0
負担金支出	230,000	0	0	0	0	0	0	0
負担金支出	230,000	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計(2)	5,559,000	1,930,000	200,000	2,200,000	190,000	8,810,000	3,339,000	492,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,558,000	252,000	0	△1,098,000	0	0	0	△491,000
< 施設整備等による収支 >								
< 収入 >								
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >								
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >								
< 収入 >								
その他の活動収入計(7)	0	0	0	0	0	0	0	0

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
令和7年度

6 / 10
(単位：円)

勘 定 科 目		一般募金配分事業	年末たすけあい配分事業	たすけあい福祉資金	善意銀行運営	権利擁護事業	移動情報センタ事業	ガイドボランティア事業	被災地支援事業
< 支出 >									
その他の活動支出計(8)		0	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	0	0	0	0	0
予備費支出(10)		6,132,000	252,000	0	11,059,000	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△8,690,000	0	0	△12,157,000	0	0	0	△491,000
前期末支払資金残高(12)		8,690,000	0	0	12,157,000	0	0	0	491,000
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	0	0	0	0	0

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
令和7年度

7 / 10
(単位：円)

勘定科目		生活支援体制整備事業	中区社協助成金配分事業	福祉基金	高齢者福祉基金	合計	内部取引消去	拠点合計	
< 事業活動による収支 >									
< 収入 >									
会費収入			0	0	0	2,850,000	0	2,850,000	
正会費収入			0	0	0	2,700,000	0	2,700,000	
賛助会費収入			0	0	0	150,000	0	150,000	
寄附金収入			0	0	0	1,100,000	0	1,100,000	
寄附金収入			0	0	0	1,100,000	0	1,100,000	
経常経費補助金収入		82,000	2,923,000	0	0	12,826,000	0	12,826,000	
市区町村補助金収入			0	0	0	3,339,000	0	3,339,000	
横浜市補助金収入			0	0	0	3,339,000	0	3,339,000	
市社協補助金収入		82,000	2,923,000	0	0	4,105,000	0	4,105,000	
共同募金配分金収入			0	0	0	5,382,000	0	5,382,000	
一般募金配分金収入			0	0	0	3,000,000	0	3,000,000	
年末たすけあい配分金収入			0	0	0	2,182,000	0	2,182,000	
たすけあい福祉資金配分金収入			0	0	0	200,000	0	200,000	
受託金収入		200,000	0	0	0	30,947,000	0	30,947,000	
市区町村受託金収入			0	0	0	16,342,000	0	16,342,000	
横浜市受託金収入			0	0	0	16,342,000	0	16,342,000	
都道府県社協受託金収入			0	0	0	5,550,000	0	5,550,000	
神奈川県社協受託金収入			0	0	0	5,550,000	0	5,550,000	
市社協受託金収入		200,000	0	0	0	9,055,000	0	9,055,000	
事業収入			0	0	0	155,000	0	155,000	
参加費収入			0	0	0	10,000	0	10,000	
利用料収入			0	0	0	145,000	0	145,000	
負担金収入			0	0	0	1,322,000	0	1,322,000	
負担金収入			0	0	0	1,322,000	0	1,322,000	
利用料等負担金収入			0	0	0	60,000	0	60,000	
負担金収入			0	0	0	1,262,000	0	1,262,000	
受取利息配当金収入			0	18,000	0	25,000	0	25,000	
その他の収入			0	0	0	190,000	0	190,000	
雑収入			0	0	0	190,000	0	190,000	
事業活動収入計(1)		282,000	2,923,000	18,000	0	49,415,000	0	49,415,000	

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書
令和7年度

8 / 10
(単位：円)

＜ 支出 ＞		勘 定 科 目	生活支援体制整備事業	中区社協助成金配分事業	福祉基金	高齢者福祉基金	合計	内部取引消去	拠点合計	
		人件費支出	0	0	0	0	23,315,000	0	23,315,000	
		職員給料支出	0	0	0	0	7,095,000	0	7,095,000	
		職員俸給	0	0	0	0	5,100,000	0	5,100,000	
		職員諸手当	0	0	0	0	1,722,000	0	1,722,000	
		通勤手当	0	0	0	0	273,000	0	273,000	
		職員賞与支出	0	0	0	0	1,930,000	0	1,930,000	
		非常勤職員給与支出	0	0	0	0	12,240,000	0	12,240,000	
		法定福利費支出	0	0	0	0	2,050,000	0	2,050,000	
		事業費支出	289,000	51,000	0	0	17,024,000	0	17,024,000	
		教養娯楽費支出	0	0	0	0	13,000	0	13,000	
		水道光熱費支出	0	0	0	0	1,240,000	0	1,240,000	
		消耗器具備品費支出	22,000	11,000	0	0	1,657,000	0	1,657,000	
		消耗品費支出	22,000	11,000	0	0	1,177,000	0	1,177,000	
		器具什器費支出	0	0	0	0	480,000	0	480,000	
		保険料支出	0	0	0	0	325,000	0	325,000	
		賃借料支出	0	0	0	0	1,168,000	0	1,168,000	
		諸謝金費支出	148,000	0	0	0	4,014,000	0	4,014,000	
		旅費交通費支出	60,000	0	0	0	345,000	0	345,000	
		役員旅費	60,000	0	0	0	345,000	0	345,000	
		印刷製本費支出	20,000	0	0	0	631,000	0	631,000	
		修繕費支出	0	0	0	0	330,000	0	330,000	
		通信運搬費支出	1,000	23,000	0	0	1,481,000	0	1,481,000	
		会議費支出	1,000	0	0	0	104,000	0	104,000	
		広報費支出	0	0	0	0	290,000	0	290,000	
		業務委託費支出	35,000	0	0	0	2,943,000	0	2,943,000	
		手数料支出	1,000	17,000	0	0	324,000	0	324,000	
		租税公課支出	1,000	0	0	0	1,262,000	0	1,262,000	
		援助費・見舞金費支出	0	0	0	0	400,000	0	400,000	
		雑支出	0	0	0	0	497,000	0	497,000	
		雑支出	0	0	0	0	497,000	0	497,000	
		事務費支出	3,000	0	0	0	546,000	0	546,000	

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和7年度

9 / 10
(単位：円)

勘定科目	生活支援体制整備事業	中区社協助成金配分事業	福祉基金	高齢者福祉基金	合計	内部取引消去	拠点合計
福利厚生費支出（事務費）	0	0	0	0	22,000	0	22,000
研修研究費支出（事務費）	3,000	0	0	0	22,000	0	22,000
通信運搬費支出（事務費）	0	0	0	0	185,000	0	185,000
会議費支出（事務費）	0	0	0	0	167,000	0	167,000
渉外費支出（事務費）	0	0	0	0	50,000	0	50,000
諸会費支出（事務費）	0	0	0	0	100,000	0	100,000
分担金支出	0	0	0	0	2,387,000	0	2,387,000
分担金支出	0	0	0	0	2,387,000	0	2,387,000
助成金支出	0	2,872,000	0	0	15,342,000	0	15,342,000
助成金支出	0	2,872,000	0	0	15,342,000	0	15,342,000
負担金支出	0	0	0	0	230,000	0	230,000
負担金支出	0	0	0	0	230,000	0	230,000
事業活動支出計(2)	292,000	2,923,000	0	0	58,844,000	0	58,844,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△10,000	0	18,000	0	△9,429,000	0	△9,429,000
< 施設整備等による収支 >							
< 収入 >							
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >							
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >							
< 収入 >							
積立資産取崩収入	0	0	0	0	5,000,000	0	5,000,000
高齢者福祉基金積立資産取崩収入	0	0	0	0	5,000,000	0	5,000,000
高齢者福祉基金積立預金（普通）	0	0	0	0	5,000,000	0	5,000,000
サービスイズ区分間繰入金収入	10,000	0	0	0	5,697,000	△5,697,000	0
その他の活動収入計(7)	10,000	0	0	0	10,697,000	△5,697,000	5,000,000
< 支出 >							
サービスイズ区分間繰入金支出	0	0	0	0	5,697,000	△5,697,000	0
その他の活動支出計(8)	0	0	0	0	5,697,000	△5,697,000	0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,000	0	0	0	5,000,000	0	5,000,000
予備費支出(10)	0	0	2,229,000	0	29,497,000	0	29,497,000

法人名： 社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会
事業： 社会福祉事業
拠点： 法人運営及び区社協実施事業

拠点区分別 資金収支当初予算内訳書

令和7年度

10 / 10
(単位：円)

勘定科目	生活支援体制整備事業	中区社協助成金配分事業	福祉基金	高齢者福祉基金	合計	内部取引消去	拠点合計	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	△2,211,000	0	△33,926,000	0	△33,926,000	
前期末支払資金残高(12)	0	0	2,211,000	0	33,926,000	0	33,926,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0	

社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会 役員等名簿

令和7年6月20日

	氏名	所属部会	種別	所属等	役職
1	梁田 理恵子	地域福祉関係団体部会	第2種	中区民生委員児童委員協議会 会長	理事
2	松澤 秀夫	地域福祉関係団体部会	第3種	第2地区社会福祉協議会 会長	理事
3	守屋 孝	地域福祉関係団体部会	第4種	第6地区連合町内会 会長	理事
4		地域福祉関係団体部会	第4種		理事
5	櫻井 光雄	地域福祉関係団体部会	第6種	生活支援KBT（希望の友） 会長	理事
6	水上 涼子	社会福祉関係団体等分科会	第7種	中区更生保護女性会 会長	理事
7	井ノ上 雅義	当事者団体部会	第5種	オリブ工房 施設長	理事
8	佐々木 亮	専門機関部会	第1種	日本水上学園 園長	理事
9	秋山 修一	専門機関部会	第7種	中区医師会 会長	理事
10	原田 正俊	専門機関部会	第8種	福祉保健センター担当部長	理事
11	藤森 茂	学識部会	第9種	聖坂支援学校 校長	理事
1	藤平 保之	地域福祉関係団体部会	第3種	埋地地区連合町内会会長	監事
2	横山有希子	専門機関部会	第1種	横浜訓盲院 施設長	監事
3	倉田 真希		第8種	福祉保健課長	監事
1	永井 由香			中区長	顧問

任期：令和7年6月20日の定時評議員会の終結の時から選任後2年以内に終了する 会計年度のうち最終のものに関する令和9年度開催予定の定時評議員会の終結の時まで

社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会 評議員名簿

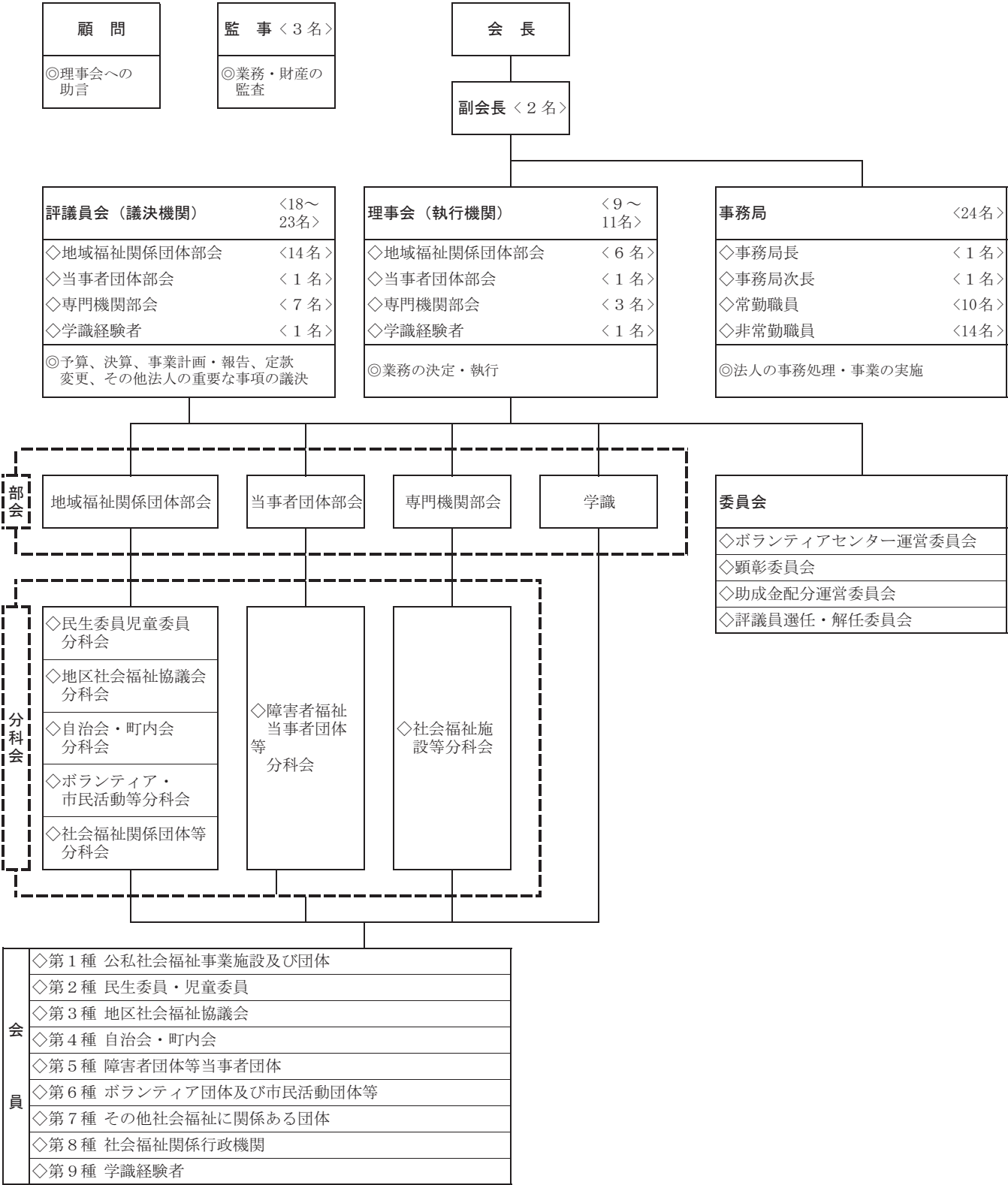
令和7年6月20日 現在

部会	種別	会員名称	氏名(敬称略)	所属・役職名
地域福祉関係団体	第2種	民生委員児童委員	堀 内 和 子	第2地区民生委員児童委員協議会 会長
			牛 山 恒 之	第1中部地区民生委員児童委員協議会 会長
			柴 田 良 子	本牧・根岸地区民生委員児童委員協議会 会長
	第3種	地区社会福祉協議会	芦 原 将	第1中部地区社会福祉協議会 会長
			井 上 圓 三	関内地区社会福祉協議会 会長
			鈴 木 聖 一	新本牧地区社会福祉協議会 会長
	第4種	自治会・町内会	小 島 智 子	第4地区南部連合町内会 会長
			上 保 光 正	本牧・根岸地区連合町内会 会長
			織 茂 圭 賛	石川打越地区連合町内会 会長
	第6種	ボランティアグループ・市民活動団体	兼 重 崇 子	KAMEの会
			中 嶋 多 賀 子	もなみ
	第7種	区社協が事務局を担っている団体（日赤・保護司会等）	鳥 居 正 義	中保護司会会長
			辺 見 伸 一	中区青少年指導員協議会 会長
			青 沼 久 美 子	中区保健活動推進員会長
当事者団体	第5種	障害者福祉当事者	竹 村 光 功	本牧活動ホーム 所長
専門機関	第1種	高齢者施設	寺 嶋 智	横浜市本牧和田地域ケアプラザ 所長
		障害者施設	長 尾 孝 治	中区生活支援センター
	第5種	障害者施設	原 木 哲 夫	シャロームの家 所長
	第7種	児童関係（学童保育、小中学校、校長会等）	亀 井 孝 洋	横浜吉田中学校
			小 原 健 人	間門小学校
	第8種	社会福祉関係行政機関	小 林 野 武 夫	健康福祉局生活支援課 寿地区対策担当課長
			品 田 和 紀	中区役所 高齢・障害支援課長
学識	第9種	学識経験者	小 澤 明 夫	横浜市寿町健康福祉交流協会 常任理事

任期：令和7年6月20日の定時評議員会終了後から令和11年度定時評議員会の終結の時まで

■社会福祉法人横浜市中区社会福祉協議会 機構図

令和7年6月30日 現在



社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会 会員

令和7年6月30日 現在

第1種会員（公私社会福祉事業施設）	
1	1 寿福祉センター保育所
2	2 聖母愛児園
3	3 高風子供園
4	4 高風保育園
5	5 日本水上学園
6	6 横浜訓盲院
7	7 社会福祉法人 みはらし
8	8 中区生活支援センター
9	9 横浜掖済会病院
10	10 山元町保育園
11	11 ことぶき保育園
12	12 横浜市錦保育園
13	13 横浜市竹之丸保育園
14	14 横浜市山手保育園
15	15 オリブ工房
16	16 麦田清風荘
17	17 新山下ホーム
18	18 本牧ホーム
19	19 横浜市新山下地域ケアプラザ
20	20 横浜市不老町地域ケアプラザ
21	21 横浜市麦田地域ケアプラザ
22	22 横浜市本牧原地域ケアプラザ
23	23 横浜市蓑沢地域ケアプラザ
24	24 横浜市本牧和田地域ケアプラザ
25	25 なかワークトレーニングハウス
第2種会員（民生委員児童委員協議会）	
1	26 第1北部地区民生委員児童委員協議会
2	27 第1地区中部民生委員児童委員協議会
3	28 関内地区民生委員児童委員協議会
4	29 埋地地区民生委員児童委員協議会
5	30 寿地区民生委員児童委員協議会
6	31 第2地区民生委員児童委員協議会
7	32 石川打越地区民生委員児童委員協議会
8	33 第3地区民生委員児童委員協議会
9	34 第4地区南部民生委員児童委員協議会
10	35 第4地区北部民生委員児童委員協議会
11	36 本牧・根岸地区民生委員児童委員協議会
12	37 第6地区民生委員児童委員協議会
13	38 新本牧地区民生委員児童委員協議会
第3種会員（地区社会福祉協議会）	
1	39 第1北部地区社会福祉協議会
2	40 第1地区中部社会福祉協議会
3	41 関内地区社会福祉協議会
4	42 埋地地区社会福祉協議会
5	43 寿地区社会福祉協議会
6	44 第2地区社会福祉協議会
7	45 石川打越地区社会福祉協議会
8	46 第3地区社会福祉協議会
9	47 第4地区南部社会福祉協議会
10	48 第4地区北部社会福祉協議会
11	49 本牧・根岸地区社会福祉協議会
12	50 第6地区社会福祉協議会
13	51 新本牧地区社会福祉協議会
第4種会員（自治会・町内会）	
1	52 第1北部地区連合町内会
2	53 第1地区中部連合町内会
3	54 関内地区連合町内会
4	55 埋地地区連合町内会
5	56 第2地区連合町内会
6	57 石川打越地区連合町内会
7	58 第3地区連合町内会
8	59 第4地区南部連合町内会
9	60 第4地区北部連合町内会
10	61 本牧・根岸地区連合町内会
11	62 第6地区連合町内会
12	63 新本牧地区連合町内会

第5種会員（障害者団体等当事者団体）	
1	64 聖坂支援学校
2	65 ほっとスペース関内
3	66 本牧活動ホーム
4	67 えちご家
5	68 本牧ダック
6	69 デイセンターつぼみ
7	70 ことぶき福祉作業所
8	71 ワークショップブルースカイ
9	72 第2ブルースカイ
10	73 シャロームの家
11	74 第2シャロームの家
12	75 第3シャロームの家
13	76 第1アルクデイケアセンター松影
14	77 第2アルク生活訓練センター
15	78 第2アルク地域活動支援センター
16	79 ろばの家
17	80 はだしの邑
18	81 風のバード
19	82 チャレンジ新生
20	83 百合の樹
21	84 本牧荘
22	85 本牧生活の家
23	86 ふれあい生活の家
24	87 ハイツきさらぎ
25	88 さくらの家
26	89 グループホームやまゆり
27	90 グループホームみどりがおか
28	91 グループホームえみな
29	92 オリーブの家
30	93 第2オリーブの家
31	94 なかなかホーム
32	95 すずらん荘
33	96 ベイサイド西之谷
34	97 なぎさ千代崎町
35	98 なぎさ三之谷
36	99 なぎさ本牧2丁目
37	100 なぎさ本牧間門
38	101 なぎさ本牧原
39	102 なぎさ本郷町
40	103 なぎさ大里2
41	104 なぎさ本牧南
42	105 中区地域精神保健家族会（みなと会）
43	106 地域訓練会 チューリップ
44	107 NAPAS
45	108 アルクハマポート作業所
46	109 ハイツ柚
47	110 すきつぶ
48	111 アルク翁
49	112 なぎさ本牧一丁目工房
50	113 なぎさわくわくランド
51	114 かたつむりの家

第6種会員（ボランティア団体・市民活動団体等）	
1	115 ボランティアネットワーク21神奈川
2	116 KAMEの会
3	117 かもめサポート
4	118 もなみ
5	119 シオン
6	120 YNBS
7	121 生活支援KBT（希望のとも）
第7種会員（その他社会福祉に関係のある団体）	
1	122 中区老人クラブ連合会
2	123 中区保健活動推進委員会
3	124 中保護司会
4	125 中区更生保護女性会
5	126 日赤中区地区委員会
6	127 中区スポーツ推進委員連絡協議会
7	128 中区青少年指導員協議会
8	129 中区医師会
9	130 日本赤十字社神奈川県支部
10	131 中区安全安心推進協会
11	132 横浜市立中区小学校長会
12	133 横浜市立中区中学校長会
13	134 なかまごころの会
14	135 銀杏の大樹介護保険センター
15	136 株式会社エール福祉協会
16	137 クローバー
17	138 ふじケアヘルパーステーション
第8種（社会福祉関係行政機関）	
1	139 中福祉保健センター センター長
2	140 中福祉保健センター 担当部長
3	141 中区福祉保健センター 福祉保健課長
4	142 中福祉保健センター 高齢・障害支援課長
5	143 中福祉保健センター 生活支援課長
6	144 中福祉保健センター 保険年金課長
7	145 中区役所総務部地域振興課 課長
8	146 健康福祉局生活支援課 寿地区対策担当課長
第9種（学識経験者）	
1	147 聖坂支援学校 藤森 茂
2	148 寿町健康福祉交流協会 常任理事 小澤明夫